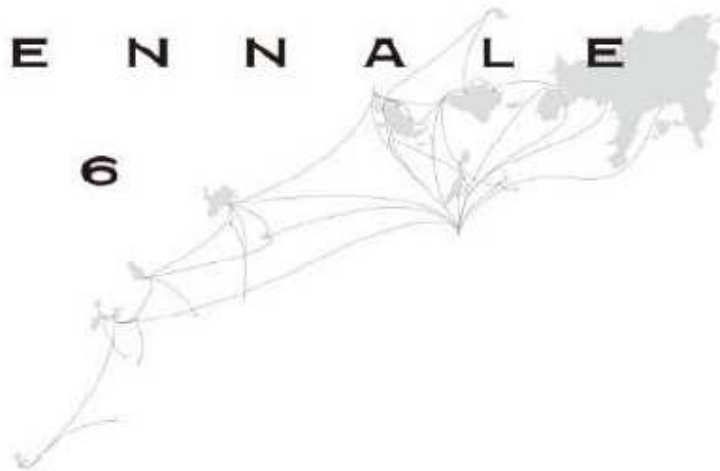


S E T O U C H I

T R I E N N A L E

2 0 1 6



瀬戸内国際芸術祭2016  
事業別詳細計画

2015年10月 瀬戸内国際芸術祭実行委員会



# 目 次

瀬戸内国際芸術祭2016開催概要.....	1	第5章 連携事業の展開 .....	38	8-3 スマートフォンアプリケーション..	64
第1章 全体管理 .....	2	5-1 パートナシップ事業 .....	39	8-4 無料Wi-Fiスポットの設置.....	65
1-1 推進体制 .....	2	5-2 美術館等連携事業 .....	39	8-5 案内所の設置 .....	66
1-2 収支計画 .....	5	5-3 学校、大学等との連携 .....	41	8-6 会場サイン整備 .....	69
1-3 各会場の運営 .....	7	5-4 瀬戸内の他地域との連携 .....	42	8-7 宿泊対策 .....	70
1-4 記録・統計 .....	9	5-5 後援等 .....	42	8-8 旅行エージェント・団体客対応 ...	71
第2章 アートサイトの整備 .....	10	第6章 広報活動 .....	43	8-9 外国人ツーリスト支援 .....	72
第3章 イベントの実施 .....	30	6-1 広報用制作物及び一般向け広報 ..	44	第9章 緊急・医療体制の整備 .....	73
3-1 イベント計画 .....	31	6-2 メディア向け広報 .....	48	9-1 警備体制の整備 .....	73
3-2 開会式 .....	34	6-3 旅行エージェント向け広報 .....	49	9-2 医療体制の整備 .....	77
3-3 夏オープニングイベント .....	35	6-4 海外向け広報 .....	49	第10章 サポーターとの協働 .....	81
3-4 閉会式 .....	35	6-5 広報スケジュール .....	52	10-1 サポーターの募集及び活動 ..	81
第4章 研究・出版・シンポジウム .....	36	第7章 交通対策 .....	53	第11章 寄付・協賛 .....	83
4-1 瀬戸内国際シンポジウム .....	37	7-1 海上交通対策 .....	54	11-1 寄付・協賛の募集 .....	83
4-2 瀬戸内全誌 .....	37	7-2 島内交通対策 .....	54	第12章 販売管理 .....	88
		7-3 高松港周辺対策 .....	58	12-1 チケットの販売 .....	89
		7-4 宇野港周辺対策 .....	59	12-2 芸術祭グッズの製作販売 .....	94
		7-5 中西讃の島々への四国本土側アクセス..	60		
		第8章 ツーリストへの対応 .....	61		
		8-1 ツーリストへの情報提供.....	62		
		8-2 公式ウェブサイト.....	63		



## 【瀬戸内国際芸術祭 2016 開催概要】

<名称> 瀬戸内国際芸術祭 2016  
Setouchi Triennale 2016

### <開催期間>

春：3月20日（日・春分の日）	～ 4月17日（日）	29日間
夏：7月18日（月・海の日）	～ 9月4日（日）	49日間
秋：10月8日（土）	～ 11月6日（日）	30日間

※ 会期総計：108日間

### <会場>

直島、豊島、女木島、男木島、小豆島、大島、犬島、  
沙弥島（春会期）、本島（秋会期）、高見島（秋会期）、栗島（秋会期）、伊吹島（秋会期）、  
高松港周辺、宇野港周辺



SETOUCHI  
TRIENNALE  
2016

## 第1章 全体管理

### 1-1 推進体制

#### 1. 概要

実行委員会を運営するため、総会等を開催する。

#### 2. 組織体制

<実行委員会会則の定めによるもの>

○総会 ①会則に関する事項、②事業計画及び事業報告に関する事項、③予算及び決算に関する事項、④その他実行委員会の事業に関する重要な事項を議決する。

○本部会議 ①瀬戸内国際芸術祭の準備、実施等に関する基本的な事項、②総会から委任された事項、③緊急を要する場合で総会を招集する暇がないと認められるもの、④その他会長が実行委員会の運営のため必要と認める事項を議決する。

○幹事会 瀬戸内国際芸術祭の運営を円滑に推進するための業務を行う。

<その他のもの>

○連絡会 関係者による連絡会を随時開催するもの

### 3. これまでの開催状況

- H26. 8. 27 第15回幹事会（香川県社会福祉総合センター7階第二中会議室）
- ・第3回瀬戸内国際芸術祭基本計画（案）について
  - ・瀬戸内国際芸術祭実行委員会会則の一部改正について
- H26. 9. 8 第3回本部会議（サンポートホール高松 54 会議室）
- ・第3回瀬戸内国際芸術祭基本計画（案）について
  - ・瀬戸内国際芸術祭実行委員会会則の一部改正について
- H26. 9. 8 第15回総会（サンポート高松 かがわ国際会議場）
- ・瀬戸内国際芸術祭実行委員会会則の一部改正について
  - ・第3回瀬戸内国際芸術祭基本計画（案）について
- H27. 1. 7 第16回幹事会（県庁本館12階第3会議室）
- ・瀬戸内国際芸術祭2016実施計画（案）について
  - ・アーティスト選考アドバイザーボードについて
  - ・企業協賛・個人寄付の募集強化について
  - ・ボランティアの募集について
  - ・会期と会期の間の取扱いについて
- H27. 1. 15 第16回総会（サンポート高松 かがわ国際会議場）
- ・瀬戸内国際芸術祭2016実施計画（案）について
  - ・アーティスト選考アドバイザーボードについて
  - ・企業協賛・個人寄付の募集強化について
  - ・ボランティアの募集について

- H27. 3. 18 第17回幹事会（香川県社会福祉総合センター7階第二中会議室）
- ・平成26年度事業報告及び収支決算見込みについて
  - ・平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
  - ・瀬戸内国際芸術祭2016実施計画における収支計画（案）について
  - ・会期と会期の間の取扱いについて
- H27. 3. 30 第17回総会（サンポート高松 かがわ国際会議場）
- ・平成26年度事業報告及び収支決算見込みについて
  - ・瀬戸内国際芸術祭実行委員会の収支決算に関する権限の委任について
  - ・平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
  - ・瀬戸内国際芸術祭2016実施計画における収支計画（案）について
- H27. 6. 5 第18回幹事会（県庁北館3階人材研修センター）
- ・キックオフイベントについて
  - ・瀬戸内国際芸術祭2016における会期と会期の間の作品公開の取扱い等について
- H27. 10. 14 第19回幹事会（香川県社会福祉総合センター7階第一中会議室）
- ・瀬戸内国際芸術祭2016事業別詳細計画（案）について
- H27. 10. 19 第18回総会（アルファあなぶきホール 小ホール棟5階「玉藻」）
- ・瀬戸内国際芸術祭2016事業別詳細計画（案）について
4. 今後の予定
- H28. 5 第20回幹事会
- ・平成27年度事業報告及び収支決算見込みについて



- ・平成 28 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

## H28. 5 第 19 回総会

- ・平成 27 年度事業報告及び収支決算見込みについて
- ・平成 28 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

## 5. 事務局体制

### (1) 概要

芸術祭の準備、運営にあたるため、香川県文化芸術局内に瀬戸内国際芸術祭推進課を設置し、実行委員会事務局の業務を行う。

### (2) 業務実施体制

- ① 事務所：県庁東館 8 階瀬戸内国際芸術祭推進課（会期中は高松港旅客ターミナルビルに移動予定）
- ② 組織体制：課長 — 課長補佐（3 名） — 担当職員（22 名） — 補助職員（2 名）

## 1-2 収支計画

### 1. 概要

- (1) 芸術祭開催にかかる収支計画の策定及び事務局運営費等の管理を行う。
- (2) 芸術文化事業に対する助成を行っている国や財団等に対し、助成金・補助金等を申請する。

### 2. 収支計画（案）

実行委員会の収支計画見込みは次のとおりである。

収入	(百万円)			
区分	26年度	27年度	28年度	合計
負担金	24	297	297	618
香川県	10	95	95	200
関係市町	14	107	107	228
福武財団		95	95	190
補助金・助成金	10	49	56	115
寄付金・協賛金	3	117	23	143
チケット・グッズ等販売		86	189	275
その他	1			1
小計	38	549	565	1,152
前年度繰越金	46	50	125	221
翌年度繰越金	▲ 50	▲ 125		▲ 175
合計	34	474	690	1,198

支出	(百万円)			
区分	26年度	27年度	28年度	合計
アートプロジェクト費	19	287	351	657
作品制作費	15	183	190	388
作品制作管理費	4	70	62	136
イベント開催費	0	34	99	133
運営活動費	15	141	297	453
広報活動費	2	101	72	175
交通対策費		1	15	16
会場運営費		6	109	115
サポーター運営費		10	68	78
寄付協賛推進費		3	3	6
事務局運営費	13	20	30	63
チケット等製作費		46	42	88
合計	34	474	690	1,198

## 3. 助成金・補助金

## 平成 26 年度助成金一覧

助成団体	助成額
(公財) 福武財団 (文化と芸術による地域振興の助成)	10,000 千円

## 平成 27 年度助成金一覧

助成団体	助成額
(公財) 福武財団 (文化と芸術による地域振興の助成)	10,000 千円
文化庁 (文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業)	12,000 千円
内閣府 (地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金)	27,000 千円

## 1-3 各会場の運営

### 1. 概要

会場ごとの運営体制を整備する。

### 2. 運営マニュアルの作成

会場ごとに運営マニュアルを作成し、円滑な実施を図る。

(記載内容)

#### ○ 会場サービス

- 来場者への対応
- 来場者の入退場（施設の開閉時間、最終入場時刻、入場及び入場拒否等）
- 遺失物、迷子への対応（拾得物・遺失物取扱いフロー、迷子発見・届出取扱いフロー等）
- 傷病者の初期対応（傷病事例別対応方法等）
- 障害者への対応
- 報道関係者への対応（報道関係者の入場取扱い方法、撮影制限場所等）

#### ○ 交通対策

- 交通アクセス（交通機関別ルート、所要時間、時刻表、料金等）
- 一般駐車場（駐車場の配置、収容台数、利用時間、料金等）
- 団体バス・貸切バス等（乗降場、専用駐車場等）

#### ○ 会場運営

- こえび隊、動員職員等の業務分担
- 会場内の清掃・衛生（清掃業務、食品衛生管理等）

#### ○ 安全対策

- 警備対策
- 地震・津波対策
- 防火・消火対策

#### ○ 突発事案等処理対策

- 緊急連絡体制の整備
- 突発事案等の処理（処理フロー、緊急時施設開閉基準、避難誘導等）

▶ 保険事故への対応

### 3. 運営要員

会期中、各会場運営には、派遣スタッフ、県並びに関係市町から動員された職員、ボランティアサポーター（こえび隊）、及び地元ボランティア等が協力して業務にあたる。

## 1-4 記録・統計

### 1. 概要

芸術祭の準備段階から実施段階、整理段階までを記録するとともに、会期中の来場者数等についての数値を把握し、統計処理する。

### 2. 芸術祭の記録

アート作品に加え、公募ツアー、アーティストの現場視察・作業、事前イベントの様相や、会期中の各会場の状況などを、写真等で記録する。また、記録したものは、随時公式ウェブサイトの記事として発信する。

### 3. 来場者等の統計

- ・会期中、各会場の有料施設において来場者の計測を行う。実行委員会事務局は、計測された数値の報告を受け、日計表を作成する。
- ・来場者に対するアンケートを実施して、来場者の傾向（どこから来たか、年齢性別、滞在期間、作品鑑賞パスポートの利用等）を調査する。高松港をはじめ各会場の港周辺等でアンケート用紙を配布し実施する。
- ・各島の住民に対するアンケートを実施して、地域活性化の効果や満足度を調査する。

### 4. 記録集の作成

会期終了後、1～3をまとめ、記録集を作成する。

## 第2章 アートサイトの整備

### 基本方針

第3回瀬戸内国際芸術祭のアートサイト整備においては、これまでに引き続き地域の資源を明らかに、「あるものを活かし新しい価値を生み出す」アートプロジェクト・イベントを展開するとともに、活動を継続してきた各プロジェクトの一層の充実を図る。単なる観光事業、美術展、イベントとは全く異なる芸術祭として、特に他地域、多ジャンルとの連携・交流に視点を据えて詳細計画を策定する。

### 「アジア ー海をつながりー」

#### 展開方針

瀬戸内国際芸術祭は美術の催しとしてだけではなく、日本を代表する、地域発の催し物・地域づくりとして評価されだしており、その試みは外国、特にアジアの諸地域のモデルになりつつある。「草の根的な」地域を基盤にしたアートは国境を超えたつながりを生み、海を通して他所の地域とつながり始めた。本芸術祭は、海でつながるアジア各国の国と地域と、建前ではなく、多ジャンルにおける制作や議論を一つの島一つの集落を共通の場に展開し、協働して、考えていく場としての役割を果たしていく。さらに、このような個々の土地の生活、民俗、歴史を掘り下げる。

#### 1. 「瀬戸内アジア村」(仮)

他地域からの玄関口となる高松駅や高松空港と島々をつなぐ芸術祭のマザーポート高松港において、夏会期、海でつながるアジアの賑わいを演出する。

商品として洗練されたものを美術品として価値づけ、崇拜する現代において、どう生きていくかの中で、道具をつくり、工夫し、食事をしてきた人たち、そうして生きていくしかなかった人たちの活動こそ、美術と言ひ、文化と呼べるのではないか。今なお、作り、楽しみ、分け合い、祝うという、祝祭のような現象が日常生活にあるアジアの国の職人が集い、協働する「ものづくりと食のマーケット」(仮)を開催する。

また、「アジア・パフォーミングアーツ」(仮)では、日本初公開を含むアジア各国のパフォーミングアーティスト約15組が、島での作品制作を経て高松港へ集い作品を披露する。

#### 2. 「福武ハウス ーアジア・アート・プラットフォーム」

小豆島福田地区で2013年から始動した、1つの集落を通してアジア諸地域がつながるプロジェクト。福田地区とアジアのパートナーが様々な活動を通してお互いの理解を深めている。現代美術作品の展示、福田とアジアの食をはじめとした地域文化を通じた交流、アジアや福田にある魅力に触れられるプログラムの他、アート、アジア、食、多種多様なプラットフォームを切り口に他地域、多ジャンルとの連携・交流を図る国際シンポジウムを展開する。

## 「生活文化の基本 ー食ー」

### 展開方針

芸術祭は現代アートを通して島の生活や文化、歴史などを浮き彫りにするものであり、その地域の生活文化を最も表すものは「食」であることから、瀬戸内の新鮮で豊かな食材、また食に代表される島の文化や生活など、地域の魅力を強力に発信する。

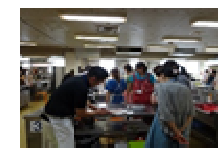
### 1. 「瀬戸内『食』のフラム塾」

#### (1) 目的

瀬戸内の食材や食文化、各島での活動事例等に理解を深めるとともに芸術祭 2016 の「食プロジェクト」を含めた「食」を通じた地域活性化を支える人材を育成する「瀬戸内『食』のフラム塾」を 2015 年 6 月から開催した。

#### (2) 講座内容

	日 程	場 所	テーマ	講 師
第 1 回	6 月 28 日 (日)	アルファあなぶきホール	地域における「食」とは	EAT&ART TARO
第 2 回	7 月 12 日 (日)	キッズ調理技術専門学校	讃岐の食材と味を知る	三矢昌洋、山本啓一、齋藤良紀
第 3 回	8 月 7(金)ー9 日(日)	越後妻有	現場体験「大地の芸術祭」	EAT&ART TARO ほか
第 4 回	9 月 27 日 (日)	栗林公園商工奨励館	上神田流「食」のとらえ方	上神田梅雄
第 5 回	10 月 18 日 (日)	豊島	現場体験「島キッチン」	山口仁八郎
第 6 回	11 月 1 日 (日)	小豆島	現場体験「こまめ食堂・福田アジア食堂」	立花律子、福田アジア食堂の方々
第 7 回	12 月 13 日 (日)	高松市内	瀬戸内の食の展開を考える	
第 8 回	1 月 17 日 (日)	高松市内	おもてなし実践	



#### (3) 芸術祭 2016 での活動展開

- ・修了生は、生活文化の基本である「食」に焦点をあてた作品への関わりを始め、芸術祭と連動し、会場となる各島において自ら郷土料理や瀬戸内の食材を活かした食の提供や情報の発信等を行う。
- ・「食」に焦点をあてた作品としては、下記の既存施設や、その他の島において新規展開を図る。  
ー既存施設 島キッチン[豊島]、IARA[女木島]、カフェ・シヨル[大島]
- ・栗林公園商工奨励館において、パフォーマンス鑑賞と食の提供を併せた「特別なおもてなし」を展開する。



### 2. 「郷土料理の提供」

島の生活文化を表す「郷土料理」を各会場で提供し、瀬戸内の食材や食文化を世界に向けて発信する。

### 3. 「瀬戸内の食の情報発信」

本県の豊富な食材を来場者に味わってもらえるよう、県内関係機関と連携し、会期中県産食材を利用した料理を提供する店舗を募集し、パンフレット等での周知を図る。

(イメージ図)



## 「地域文化の独自性発信」

### 展開方針

前述の「食」の他、「盆栽」、「獅子舞」等、香川県や瀬戸内が全国に誇る文化の魅力を幅広く発信する。また、県内や瀬戸内の他地域で開催される「地域の祭り」や「特産品」等、地域がもつ自然やそれと付き合いながらの生活、そこで生まれてきた文化や歴史を発信する事業と連携し、そこに現代美術が関わることによって地域の空間と時間を立ち現し、全県として、豊かで特色ある瀬戸内の文化を幅広く発信する。



# 直島

## 展開方針

芸術祭の会場となる島々の中で中心的な役割を果たす。「アート」が社会の一機能として位置付けられた次代のコミュニティのあり方を示す場所として、「価値」を増やす仕組みづくりを進める。

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
宮ノ浦	直島銭湯「I♥湯」（大竹伸朗）	宮浦ギャラリー六区	飯山由貴（春）、丹羽良徳（夏）、片山真理（秋）の作品を展示
本村	ANDO MUSEUM（安藤忠雄） 家プロジェクト 「角屋」Sea of Time '98 ほか（宮島達男）、「護王神社」アプロ プリエイト プロポーション（杉本博司）、「南寺」バックサイド・ オブ・ザ・ムーン（ジェームズ・タレル）、 「碁会所」（須田悦弘）、「石橋」ザ・フォールズ/空（くう）の庭 （千住博）、「はいしゃ」舌上夢ノボッコン覗（大竹伸朗）、「きん ぞ」このことを（内藤礼）	直島パヴィリオン（藤本壮介）	2015年3月完成
		直島町民会館[直島ホール]（三分一博志）	本村の新たな中心拠点として、賑わいを創出
		「直島建築展＋The Naoshima plan」展	島のこれまでの建築をたどる建築展と建築家三分一博志の島でのPJを紹介する展覧会を開催
		直島女文楽	直島女文楽の開催
ベネッセハウス周辺	地中美術館（クロード・モネ、ジェームズ・タレル、ウォルター・デ・マリア、建築：安藤忠雄）、 李禹煥美術館（李禹煥、建築：安藤忠雄）、 ベネッセハウスパーク（ツアー方式による鑑賞を実施）	ベネッセハウスミュージアム	展示替えを行う。テーマ「社会への眼差し」
広木池		桜の森整備企画	安藤忠雄監修による桜の森をはじめ、戸高千世子の作品や、nendoのベンチを整備し、地中美術館から本村への動線として思索をめぐらせる場を作る。



（作品イメージ）



（参考写真）







（桜の森）

## 豊島

## 展開方針





豊かな自然の中で、生と死をテーマにした作品を通じ、これからの生き方を考える場所として、既存作品を軸にさらに作品の充実や新規展開を進める。

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
家浦浜	あなたが愛するものは、あなたを泣かせもする（日本フランチャイズバージョン）＜イルヴェント＞（トビアス・レーベルガー）、豊島横尾館（横尾忠則、建築：永山祐子）		
家浦岡		大竹伸朗	針工場に作品を展示
硯	トムナフーリ（森万里子）		
唐櫃岡	空の粒子／唐櫃（青木野枝）、あなたの最初の色（私の頭の中の解（リュージュン）ー私の胃の中の溶液（リュージュン））（ピピロッチェ・リスト）、ストーム・ハウス（ジャネット・カーディフ&ジョージ・ビュレス・ミラー）、島キッチン（安部良）、豊島美術館（内藤礼、建築：西沢立衛）	島キッチンイベント	島キッチンの運営と共に、島のお誕生会を毎月開催  <small>（参考写真）</small> 
唐櫃浜	勝者はいないーマルチ・バスケットボール（イオベット&ポンズ）、心臓音のアーカイブ（クリスチャン・ボルタンスキー）	アンリ・サラ／アルバニア	秋公開予定  <small>（参考写真）</small> 
甲生	遠い記憶（塩田千春）	Big Bambú（マイク+ダグ・スターン／アメリカ）	散策しながら遠くから眺める作品として展示を継続
		片山邸	オーストラリアの作家作品を展示
		スツニ子！	古民家に作品を展示  <small>（作品イメージ）</small> 
壇山		Nadegata Instant Party	壇山において、春・夏・秋それぞれ1回程度のイベントを予定
未定		クリスチャン・ボルタンスキー／フランス	  <small>（参考写真）</small> 
		森山未来ダンスパフォーマンス（予定）	岡田利規（チェルフィッチュ主宰）演出、長谷川祐子企画の森山未来ダンスソロパフォーマンスを開催

## 女木島

### 展開方針

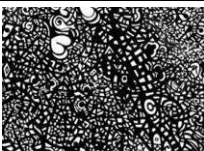




「女根／めこん」や「不在の存在」のある女木小学校周辺に新規作品「島の映画館」(仮)を設け、このエリアを島の基点とした作品展開を図る。新展開地として、西浦漁港周辺での作品展示を行う。

場所	既存作品(施設)	新規作品・継続展開作品	内容
女木港周辺	カモメの駐車場(木村崇人)、20世紀の回想(禿鷹墳上)、MEGI HOUSE(愛知県立芸術大学瀬戸内アートプロジェクトチーム)	MEGI HOUSE	愛知県立芸術大学瀬戸内アートプロジェクトチームが国際交流展や音楽イベントを開催
八幡神社周辺		盆栽プロジェクト(仮)	平尾成志+瀬ト内工芸ズ。/県盆栽生産振興協議会が、盆栽と映像による作品を展示
女木小学校		女根／めこん(大竹伸朗)	作品を校舎に展開 
女木小学校周辺	不在の存在(レアンドロ・エルリッヒ)	イアラでのイベント 島の映画館(仮)(依田洋一朗)	食事と伴に楽しめるイベントを展開 古き良き時代のアメリカの映画館を再現  (作品イメージ)
女木集落	均衡(行武治美)		
住吉神社周辺	段々の風(杉浦康益)		
鬼ヶ島大洞窟	オニノコ 瓦プロジェクト(オニノコ プロダクション)		
西浦漁港周辺		ナウイン・ラウンチャイクン/タイ	土地の人々と美術が直接出会う。 作品を制作  (参考写真)
未定		カオス・ラウンジ	島に残る鬼伝説を作品化する。  (参考写真)

## 男木島

## 展開方針




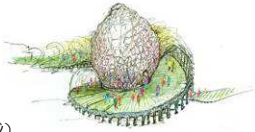
空家を活用し、島特有の入り組んだ路地空間や集落の重なりが体感できるような作品展開を、様々な人が関わりの中で展開する。

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
男木交流館	男木島の魂（ジャウメ・ブレンサ）		
男木集落	男木島 路地壁画プロジェクト wallalley（眞壁陸二）、SEA V LINE（高橋治希）、オルガン（谷口智子）、記憶のボトル（栗真由美）、漆の家、オンパ・ファクトリー（オンパ・ファクトリー）	川島猛とドリームフレンズ	川島猛の未公開作品を空間全体を使って展示  <small>（作品イメージ）</small> 
		アキノリウム（松本秋則）	2015年3月完成  
		イム・ミヌク／韓国	古民家を使って作品を展示（夏公開予定）  <small>（参考写真）</small> 
		大岩オスカー／ブラジル	古民家を使って作品を展示  <small>（作品イメージ）</small> 
		リン・ティエンミアオ／中国	古民家を使って作品を展示  <small>（参考写真）</small> 
漁港周辺	男気プロジェクト（TEAM 男気）		
大井海水浴場周辺	歩く方舟（山口啓介）		
未定		レジーナ・シルベイラ／ブラジル 昭和40年会	男木島での作品展開を予定 男木島での作品展開を予定

## 小豆島

### 展開方針

岬巡りを楽しめるよう、島の海岸線を軸とした作品展開を図る。また、中山・肥土山地区協働による作品制作も開始する。

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
土庄・湊崎	太陽の贈り物（チェ・ジョンファ）、土庄郵便局舎アートプロジェクト、「迷路のまち～変幻自在の路地空間～」(目)、つぎつぎきんつき（岸本真之）	目	既存作品の近くで新たな作品をつくる
		竹腰耕平	2015年宇部ビエンナーレ大賞作家の作品展示  (参考写真) 
		コシノジュンコ	作品展示とイベントを開催する  (作品イメージ) 
		大岩島2（大岩オスカル／ブラジル）	2013年伊吹島での作品再展示  (参考写真) 
肥土山	うみのうつわ（長澤伸穂）	猪鹿垣の島（齋藤正人）	既存作品を少し拡張する
		肥土山農村歌舞伎 わらアート	農村歌舞伎舞台を活用したイベントを計画 稲わらを素材にした作品展示
北浦・大部		秩父前衛派 リン・シュンロン／台湾	石に彫る楽譜とその音楽制作、ライブ演奏 砂や泥を使った作品を制作
中山		ワン・ウェンチー／台湾	竹を使った作品を制作展示  (作品イメージ) 
		中山農村歌舞伎	農村歌舞伎舞台を活用したイベントを計画



場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
草壁、池田		椿昇 小豆島町未来プロジェクト	インドからの招聘作家の作品展示 (Pors & Rao, Sarnath Banerjee, Sahej Rahal) 草壁港ジェラテリアプロジェクト (graf+FURYU) 草壁港公共アートトイレ (中山英之) 国内若手作家の作品展示 (村上慧)
安田、醤の郷 (馬木・苗羽)、坂手、堀越、田浦	つぎつぎきんつぎ(岸本真之)、スター・アンガー(ヤノベケンジ)、アンガー・フロム・ザ・ボトム(ビートたけし×ヤノベケンジ)、壺井栄生誕地お花畑プロジェクト、おおきな曲面のある小屋(島田陽)、オリーブのリーゼント(清水久和)	椿昇 小豆島町未来プロジェクト	インドからの招聘作家の作品展示 (Sosa Joseph, Sahej Rahal) 醤油会館茶室プロジェクト (京都造形芸術大学 城戸崎和佐ゼミ+graf) 二十四の瞳映画村前での新規作品展示 (清水久和) 国内若手作家の作品展示 (笹岡由梨子、黒崎香織) 堀越暮らしのわプロジェクト (小豆島町民+早稲田大学 古谷誠章研究室) 港の劇場 (劇団ままと) Creator in Residence 「ei」 (UMA/design farm +MUESUM) 小豆島カタチラボ (graf) Umaki camp (ドットアーキテクト)
三都半島	夕焼けハウス：存在の言葉としての家 (ジェームズ・ジャック)、stories-House- (赤坂有芽)、花寿波島の秘密 (吉田夏奈)	広島市立大学プロジェクト (仮)	広島市立大学教員等数名の作品展示
福田		福武ハウス -アジア・アート・プラットフォーム 2016	校舎での企画展示や、福田家プロジェクトでは作品を1~2件程度追加するほか、福田アジア食堂、地域プログラム、シンポジウムを予定

○その他「遊児老館」、「ファームステーション安田の郷」、「愛のバッドデザインプロジェクト」など様々な取組を開催

# 大島

## 展開方針



美術を通して国立療養所大島青松園の住民と来島者をつなげ、地域と人の豊かな環境を整備してきた田島征三とやさしい美術プロジェクトが、新たに計画が進む大島交流館へとその活動をつなげていく。

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
大島青松園	{つながりの家} カフェ・シヨル・大島資料室／北海道書庫・海のこだま（やさしい美術プロジェクト）、青空水族館（田島征三）	島のラジオ番組	島内ラジオ番組を制作し放送  (参考写真)
大島会館他		大島あおぞら市	2011年からの継続イベント  (参考写真)
未定		田島征三 やさしい美術プロジェクト 山川冬樹	島でのプロジェクトを展開しながら継続 島でのプロジェクトを展開しながら継続

## 犬島

## 展開方針

島全体の施設深化と犬島パフォーミングアーツによる発信を基点に、中期交流人口の増加を図る。




場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
	犬島精錬所美術館（柳幸典、建築：三分一博志）	シーサイド犬島ギャラリー	映像作品の展示を予定
犬島家プロジェクト	S邸（荒神明香）、中の谷東屋（妹島和世）	F邸 A邸 C邸 I邸 石職人の家跡／太古の声を聴くように、昨日の声を聴く	名和晃平が追加制作を行う。 小谷元彦（予定） 下平千夏 小牟田悠介（春・夏）、 オラファー・エリアソン／デンマーク（秋／予定） 浅井裕介が追加制作を行う。
		犬島パフォーミングアーツプログラム	MuDA、Nibroll、内橋和久、 名和晃平＋ダミアン・ジャレ ／フランスの公演、シンポジウムを開催   (参考写真)   (参考写真)
		犬島ステイ（仮）	妹島和世による簡易宿泊施設や、同氏と明るい部屋によるガーデン施設の整備を行う。



## 沙弥島（春会期）

### 展開方針




島の歴史や現状を魅力的に伝える作品を展開する。

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
瀬戸大橋 記念公園	階層・地層・層（ターニャ・プレミンガー）、八人九脚（藤本修三）		
海水浴場	沙弥島・西ノ浜の家（藤山哲朗+富井一級建築設計事務所）		
小中学校		神戸芸術工科大学 沙弥島アートプロジェクト（仮）	中山玲佳（巨大絵画作品） さくまはな（インスタレーション作品） かわいひろゆき（インスタレーション作品） 戸矢崎満雄（インスタレーション作品） しりあがり寿（映像とインスタレーション作品） 藤山哲郎（立体作品）
未定		五十嵐靖晃 ジティッシュ・カラット／インド スナッフパベッツ／オーストラリア	巨大パベットを制作しパフォーマンスを行う  (参考写真)
		蓮沼昌宏	12の島を巡る物語をアニメーションの手法で作品化 （春は沙弥島にて展示予定）  (参考写真)
		茶会（市民煎茶グループ曙）	茶会と講演会を開催予定  (参考写真)

## 本島（秋会期）

## 展開方針

重要伝統的建造物群保存地区の笠島集落を作品展開の基点とし、島の歴史ある地域資産を作品と共に紹介する。

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
泊	Vertrek「出航」（石井章）、漆喰・鍍絵かんぱんプロジェクト（村尾かずこ）、シーボルトガーデン（カリン&パット／川口豊・内藤香織）	眞壁陸二	空家を使った作品展示  (参考写真)
笠島	善根湯×版築プロジェクト（齊藤正×続・塩飽大工衆）	アレクサンドル・ポノマリョフ／ロシア	船や海をテーマとした作品展示  (参考写真)
未定		ツェ・スーメイ／ルクセンブルク 五十嵐靖晃 古郡弘	古民家を使って作品を展示  (参考写真)

## 高見島（秋会期）

### 展開方針

2013 芸術祭から活動を継続している、京都精華大学チームと「海のテラス」の作品で構成する。

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
浜／浦		京都精華大学プロジェクト（仮）	京都精華大学教員等数組の作品展示
浦	うつりかわりの家（中島伽耶子） 除虫菊の家（内田晴之+小川文子+田辺桂）	京都精華大学プロジェクト（仮）	
		海のテラス（野村正人）	レストラン運営の継続  <small>（参考写真）</small>



## 粟島（秋会期）

## 展開方針

島の歴史や現状を魅力的に伝える作品を展開する。


場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
須田港	須田港待合所プロジェクト（山田紗子）		
旧粟島中学校		粟島アーティスト・イン・レジデンス ムニール・ファトミ／モロッコ	アーティスト・イン・レジデンス事業の作家の作品展示
未定		日比野克彦	2010年から継続する海底探査活動を踏まえた展開を行う。  <small>（参考写真）</small>



## 伊吹島（秋会期）

### 展開方針




島の歴史や現状を魅力的に伝える作品を展開する。

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
真浦	トイレの家（石井大五）、沈まぬ船（豊福亮+Chiba Art School）		
未定		イリコ庵（仮）（みかんぐみ） contact Gonzo イザベル&アルフレド・アキリザン／フィリピン  ウィルフレド・ブリエト／キューバ	島民や来島者が集える小さな庵を制作    (参考写真)

## 高松港周辺

## 展開方針




島へ、そして東アジア各国への玄関口として、海を通して他所の地域とつながるマザーポート、芸術祭の総合ポートとしての役割を担う。

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
高松港周辺	Liminal Air -core- (大巻伸嗣)、待つ人/内海さん (本間純)、I'm here. ここにいるよ。(谷山恭子)、ウェルカム/ファニーブルー (ヴェロニク・ジュマール)	瀬戸内アジア村 (仮)	アジア各国の 「ものづくりと食のマーケット」 「パフォーミングアーツ」 の祭典  (参考写真)
		リン・シュンロン/台湾	海でつながるアジア各国を感じさせる作品を設置予定
		やなぎみわ	トラックを使った移動型舞台による演劇開催
		獅子舞	舞を披露  (参考写真)
		栗林公園でのおもてなし	週末（不定期）にパフォーマンス鑑賞と食事によるおもてなしイベントを実施
		東京藝術大学	栗林公園に作品を展示
		屋島山上	パブリックアートを設置（作家未定）
ジョン・クルメリング/オランダ	展望台に作品を展示  (作品イメージ)		

## 宇野港周辺

### 展開方針



地球上のあらゆる場所と場所をつなげてきた船。宇野港ではかつての日本で活躍した連絡船のアーカイブをつくる「連絡船の町プロジェクト」を核とする。船の歴史をたどり、海を渡って生活・交流をしてきた日本列島の姿を浮き彫りにする。

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
宇野港周辺	宇野のチヌ（淀川テクニック）、舟底の記憶（小沢敦志）	連絡船の町プロジェクト	連絡船のアーカイブをつくる。 
		小沢敦志	レンタサイクルのアート化  (作品イメージ)
		ビルボードプロジェクト 内田晴之	リニューアル予定 彫刻作品を設置  (作品イメージ)
		JR 4 駅	宇野駅、備前田井駅、八浜駅、常山駅のアート化

## 広域展開・回遊

## 展開方針

島々を回遊し、人と人、場所と場所をつなげる作品を展開する。

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
高松港周辺 ほか	フラワー・ハッピーズネーク（ジョゼ・ド・ギマラインス）	RYOANJI（カンパニー・ディディエ・テロン／フランス）	2013年公募大賞受賞者によるパフォーマンス  <small>（参考写真）</small> 
12の島々		切腹ピストルズ  蓮沼昌宏	野良着で和楽器を奏でながら各島を練り歩く。  <small>（参考写真）</small>  12の島を巡る物語をアニメーションの手法で作品化 春は沙弥島にて展示予定



## その他検討中作家等

場所	既存作品（施設）	新規作品・継続展開作品	内容
未定		荒木経惟	
		中村恩恵+廣田あつこ	
		Nomad note dance	
		ベビー・ピー	
		鳥公園	
		一般社団法人劇団道化座	
		島での食プロジェクト（瀬戸内『食』のフラム塾）	

## 第3章 イベントの実施

### 基本方針

芸術祭の会場となる島々や高松港及び宇野港周辺で、芸術祭を盛り上げるためのさまざまなイベントを行う。

### 実施概要

- 3-1 イベント計画
- 3-2 開会式
- 3-3 夏オープニングイベント
- 3-4 閉会式

### 3-1 イベント計画

#### イベントカレンダー

##### 【春会期】

	直島	豊島	女木島	男木島	小豆島	大島	犬島
3月 下旬					▲ 2/20～4/3: 壺井栄文学館企画展「壺井栄のおひなさま」(二十四の瞳映画村)	▲ 下旬: ハンセン病を正しく理解する現地学習会(大島青松園)	
4月 月上旬					▲ 4/2～5/5: 端午の節句(二十四の瞳映画村) ▲ 7: 放哉忌(西光寺) ▲ 上旬: おかげさまハイキング(前島一円) ▲ 上旬: さくらの森湯茶接待(蛙子池)		
中旬					▲ 中旬: 打楽器と合唱の祭典(土庄中央公民館)		
下旬		● 4月下旬～5月上旬の1日: お大師まいり(全域)			● 21: 春の大師市(西光寺) ▲ 下旬: 醬の郷まつり(醬の郷: 苗羽地域) ● 5/3: 肥土山農村歌舞伎奉納(肥土山農村歌舞伎舞台)		

	沙弥島	本島	高見島	粟島	伊吹島	高松港周辺	宇野港周辺	横断的開催又は開催地未定
3月 下旬		▲ 20: 塩飽本島マイペースマラソン(全域)	● 下旬: 春のお大師さん(全域)			■ 20: 開会式(高松港周辺) ▲ 春会期(毎週日曜日): さぬきマルシェinサンポート(高松港周辺) ▲ 3/12～4/17(予定) リニューアルオープン記念「高松市美術館コレクション展」(仮)(高松市美術館)		
4月 月上旬					● 桜祭り・波切不動尊祭り(滝宮神社周辺)	▲ 上旬: 玉藻公園桜の馬場夜間無料開放(玉藻公園)		
中旬	● 10: 万葉茶会(万葉会館)	● 10: お大師参り(全域)						
下旬	▲ 29: 瀬戸大橋展望茶会(瀬戸大橋記念公園) ● 29: お大師市(全域)			● 29: 粟島八十八カ所めぐり(全域)	● 下旬: 島四国八十八ヶ所めぐり(全域)			

■実行委員会主催又は参加作家共催イベント ●地域のお祭り ▲地域のイベント

## 【夏会期】

	直島	豊島	女木島	男木島	小豆島	大島	犬島
7月 下旬			▲ 7月下旬: サマードッジin 鬼ヶ島(女木島海水浴場)		● 2: 虫送り(肥土山) ▲ 上旬: 虫送り(中山) ▲ 7/9~8/31: 壺井栄文学館企画展「風鈴と言葉の涼展」(二十四の瞳映画村) ▲ 16~8/31: 夏休み大作戦(小豆島オリーブ公園) ▲ 28: 住吉神社夏まつり(住吉神社) ▲ 30: 第24回岬の分教場文芸教室(二十四の瞳映画村)		
8月 上旬	● 上旬: 直島夏まつり(直島町民グラウンド)		● 6: 住吉神社小祭り(全域)	● 上旬: 男木島夏祭り 大祭(全域)	▲ 1~10: 昔なつかし玩具の祭典(二十四の瞳映画村) ▲ 5~7: 七夕まつり(二十四の瞳映画村) ▲ 上旬: 荒井良二ワークショップ(小豆島オリーブ公園) ● 上旬-中旬: 小豆島まつり(全域)	▲ 上旬-下旬: ハンセン病を正しく理解する現地学習会(大島青松園)	
中旬	▲ 中旬~下旬: 環境ワークショップ【なおしま自然探検隊】(琴反地海岸周辺) ● 中旬~下旬: 直島の火まつり(ふるさと海の家「つつじ荘」)	● 13: 夏まつり(全域) ● 14: 盆踊り(唐櫃岡) ● 14: 盆踊り(唐櫃浜)	● 14: 盆踊り(全域)	● 中旬: 盆踊り(全域)	● 14: 川めし(神懸通) ● 14: 安田おどり(安田) ● 15: 精霊流し		● 中旬: 盆踊り(全域)
下旬					▲ 下旬: 島フェス(小豆島ふるさと村) ▲ 夏会期(日時未定): 映画村ライトアップイベント・映画上映(予定)(二十四の瞳映画村)		
9月 上旬			● 17-18: 八幡神社秋祭り(全域)		▲ 9月3日: 3万4000人のキャンドルナイトin小豆島(迷路のまち周辺)		

	沙弥島	本島	高見島	粟島	伊吹島	高松港周辺	宇野港周辺	横断的開催又は開催地未定
7月 下旬		● 20: 山寺の夏祭り(全域)		▲ 下旬: 海ほたる鑑賞会(西浜海岸)	● 下旬: 明神港まつり(真浦港周辺)	▲ 夏会期(毎週日曜日): さぬきマルシェinサンポート(高松港周辺)	▲ 23.24(予定): 第8回みなとオアシスSea級グルメ全国大会	■ 20: 夏のオープニングイベント
8月 上旬				● 上旬: 粟島神社神楽祭(粟島神社)			● 6-7(予定): 第45回玉野まつり(市内)	
中旬	● 中旬: 地藏盆(全域)		● 中旬: 盆踊り(全域)		▲ 中旬: 島の音楽会(旧伊吹小学校)	▲ 12-14: さぬき高松まつり(高松市立中央公園、高松港周辺)	▲ 中旬: 宇野港芸術映画座(宇野港周辺)	
下旬								
9月 上旬			▲ 上旬: 高見島・佐柳島合同運動会(全域)					

■実行委員会主催又は参加作家共催イベント ●地域のお祭り ▲地域のイベント

【秋会期】

	直島	豊島	女木島	男木島	小豆島	大島	犬島
10月 上旬	▲ 1-31:チヌ釣り大会(直島つり公園) ● 1-2:崇徳天皇神社の秋祭り(積浦) ● 8-9:住吉神社の秋祭り(宮浦)			● 上旬:秋祭り(全域)	▲ 10月1日~11月末 オリーブ収穫祭(小豆島オリーブ公園) ● 上旬:中山農村歌舞伎奉納(中山農村歌舞伎舞台)	■ 秋会期:あおぞら市(全域)	
中旬	● 15-16:本村八幡神社の秋祭り(本村) ▲ 下旬:直島コメづくりプロジェクト コメの体験「稲刈り」(積浦)	● 15:三対神社の秋祭り(甲生) ● 18:家浦八幡神社の秋祭り(家浦)			● 11:葦田八幡神社の秋祭り(福田) ● 13:伊喜末八幡神社の秋祭り(四海) ● 14:土庄八幡神社の秋祭り(土庄) ● 15:富丘八幡神社の秋祭り(淵崎) ● 15:内海八幡神社の秋祭り(内海) ● 16:龜山八幡宮の秋祭り(池田)		
下旬	▲ 下旬:「環境のまち・直島」情報発信事業【環境フェスタ2016】(宮浦港)	● 21:唐櫃八幡神社の秋祭り(唐櫃) ▲ 下旬:豊島棚田の収穫祭(唐櫃)				▲ 下旬:ハンセン病を正しく理解する現地学習会(大島青松園)	
11月 上旬	▲ 上旬:直島町教育文化祭(西部公民館)		▲ 23:鬼ヶ島探検ウォーキング		▲ 11月上旬:土庄町大商業まつり(土庄町) ▲ 11月上旬:小豆島町ふるさと商まつり(小豆島町)		
開催期未定							

	沙弥島	本島	高見島	粟島	伊吹島	高松港周辺	宇野港周辺	機断的開催又は開催地未定
10月 上旬	● 1-2:金毘羅神社の秋祭り(全域)			▲ 上旬:粟島地区運動会(海洋記念公園)	● 5:伊吹八幡神社例大祭(伊吹八幡神社)	▲ 秋会期(毎週日曜日):さぬきマルシェinサンポート(高松港周辺)		▲ 10月-12月:かがわ文化芸術祭2016(県全域)
中旬				● 中旬:粟島神社秋季例大祭(粟島神社) ▲ 秋会期:粟島ふる里劇団公演(場所未定)		▲ 中旬~11月下旬:高松市菊花展競技会(玉藻公園)		
下旬						▲ 下旬:市場フェスタ2016【仮】(高松市中央卸売市場)		
11月 上旬		● 上旬:塩飽本島合同文化祭(全域)				■ 閉会式(高松港周辺)		
開催期未定							▲ UNOICHI(宇野港周辺)	

■実行委員会主催又は参加作家共催イベント ●地域のお祭り ▲地域のイベント

### 3-2 開会式（案）

#### 1. 概要

サンポート高松・大型テント広場において、アーティスト、地域の方々、サポーター、来場者等が一堂に会する開会式典を開催する。  
開会式典の終了後、チャーター船により、各コースに分かれて、オープニングツアーを実施する。

#### 2. 開会式

日時 式典：平成28年3月20日（日・春分の日）10時30分～11時30分

場所 大型テント広場

#### 3. オープニングツアー

開会式にあわせて、招待者を対象にチャーター船（一部定期航路利用も検討）で各島（会場）を巡るオープニングツアーを実施する。  
ツアーの日程は、1日及び2日の2種類を設定し、それぞれ複数のコースを用意して特定会場への集中を回避する。  
費用については、船舶チャーター経費等の一部を実行委員会が負担するが、原則として、参加者負担とする。

月 日	3月19日（土）	3月20日（日・春分の日） 開会式	3月21日（月・休）
参加人数	250人	500人	250人
時間（予定）	10:30～17:00	11:30～17:00	9:00～17:00

※参加人数は、チャーター船舶数や宿泊施設の関係の調整を要するもので、あくまで現段階での想定の数値である。

### 3-3 夏オープニングイベント（案）

#### 1. 概要

夏会期の開幕にあわせて、オープニングを飾るアートイベントを開催する。

#### 2. 夏オープニングイベント

日時 平成28年7月18日（月・海の日）

場所 未定

内容 未定

### 3-4 閉会式（案）

#### 1. 概要

高松港で閉会式を実施し、こえび隊や住民等によるパフォーマンスを行う。

公募作品のうち、特に優秀な作品を制作した者1名に対して授与される公募作品大賞の発表を行う。

#### 2. 実施方法

日時 平成28年11月6日（日）

場所 高松シンボルタワー展示場 又は かがわ国際会議場

内容 未定

## 第4章 研究・出版・シンポジウム

### 基本方針

瀬戸内国際芸術祭の7つのコンセプト：(1) アート・建築 — 地域の特徴の発見、(2) 民俗 — 地域と時間、(3) 生活 — 住民（島のお年寄りたち）の元気、(4) 交流 — 日本全国・世界各国の人々に関わる、(5) 世界の叡智 — この地を掘り下げ、世界とつながる場所に、(6) 未来 — 次代を担う若者や子どもたちへ、(7) 縁をつくる — 通年活動：を実現するため、以下の事業に取り組む。

### 実施概要

- 4-1 瀬戸内国際シンポジウム
- 4-2 瀬戸内全誌



#### 4-1 瀬戸内国際シンポジウム

瀬戸内国際芸術祭は美術の催しとしてだけではなく、日本を代表する、地域発の催し物・地域づくりとして評価され、その試みは外国、特にアジアの諸地域のモデルになりつつある。地形、自然、気候という特色だけではなく、歴史的な資源、それら各地の生活の魅力が伝わり、具体的な人と人がつながるような、海を通した他所の地域とのつながりが、政治情勢や社会的流行を超えて未来を明るくする。アート、アジア、食、多種多様なプラットフォームを切り口に他地域、多ジャンルとの連携・交流を図る国際シンポジウムを、小豆島の福武ハウスで開催する。

#### 4-2 瀬戸内全誌

瀬戸内国際芸術祭などの活動の機動力ともなる「瀬戸内全誌」編纂に向けた準備に取り掛かる。

地域の成立と魚や植物の関わり合いが深く、それが食材となって地域の名産になり、料理になる。こういうことが、芸術祭を通して明らかとなった。また、日本列島をはじめ、太平洋・ミクロネシアの島々には、南から上ってきた人々が台湾を根拠地として、そこからもたらされた多くの植物がある。遥か8万年前に南アフリカから地球上に散ったわれら人類の祖先たちは丸木舟、筏（いかだ）で未知の航海に旅立つ際、必ず植物の種子を携えて出発したといえる。植物を育てなければ、生きていけないことを知っていたからだ。

「瀬戸内全誌」は、このような、個々の土地の生活、民俗、歴史を掘り下げ、それを地球全体のなかで位置づけ、細分化した学問では捉えきれない歴史・風俗・地理・自然科学等、芸術祭のダイナミズムな取り組みを学術的に追求し、瀬戸内海とは何かを文明論的歴史的に問うとともに、東京一極集中の社会に疑問を投げかけ、未来の地域の在り方を議論する材料として提供する。

## 第5章 連携事業の展開

### 基本方針

芸術祭の開催効果を開催エリア以外の市町にも波及させるため、さまざまな施設や催しなどと連携し、瀬戸内の文化を広域で発信する。  
また、芸術祭の取り組みを、次代を担う若い世代に伝えるため、学校教育施設との連携を図る。

### 実施概要

- 5-1 パートナーシップ事業
- 5-2 美術館等連携事業
- 5-3 学校、大学等との連携
- 5-4 瀬戸内の他地域との連携
- 5-5 後援等

## 5-1 パートナーシップ事業

### 1. 概要

香川県内の市町や県内に拠点のある団体等が実施する文化芸術を主体としたイベント等で、事業の開催趣旨が瀬戸内国際芸術祭の趣旨に副うものの中から、連携することで相乗効果が期待できるものを「パートナーシップ事業」として選定し、芸術祭の会場はもとより県内全域の活性化を促進させる。

### 2. 連携の内容

#### (1) 広報媒体への相互掲載

選定したパートナーシップ事業の概要や写真を公式ガイドブックや公式ウェブサイトに掲載するとともに、パートナーシップ事業の主催者が管理する広報媒体に「瀬戸内国際芸術祭2016」の情報を掲載する。

#### (2) 冠呼称の使用

パートナーシップ事業に選定された事業については、「瀬戸内国際芸術祭2016パートナーシップ事業」の冠呼称の使用を認める。

○「瀬戸内国際芸術祭2016パートナーシップ事業制度実施要綱」による。

## 5-2 美術館等連携事業

### 1. 瀬戸内アートネットワーク

#### (1) 概要

芸術祭会期中、連携して独自の展覧会や催し等を開催し、芸術祭の中で積極的にPRすることにより、瀬戸内の文化を広域的に幅広く発信する。

#### (2) 参加美術館・施設

香川県立ミュージアム、香川県立東山魁夷せとうち美術館、高松市美術館、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、ベネッセアートサイト直島、金刀比羅宮、四国民家博物館（四国村）

## (3) 芸術祭連携展覧会の開催

芸術祭と連携して独自の展覧会等を開催する。

## &lt;香川県立ミュージアム&gt;

- (1) 「ピカソ展 ルートヴィヒ・コレクション」：3月19日～5月22日
- (2) 「オーストラリア国立博物館所蔵 一筋の道ーカニング・ストック・ルート展（仮称）」（予定）
- (3) 「イメージの力 国立民族学博物館コレクション展（仮称）」（予定）

## &lt;香川県文化会館&gt;

- (1) 「香川県美術家協会展（仮称）」（予定）

## &lt;香川県立東山魁夷せとうち美術館&gt;

- (1) 「時空を超えた画家 堂本印象」：平成28年3月19日～5月29日

## &lt;高松市美術館&gt;

- (1) 「高松市美術館コレクション展（仮称）」平成28年3月12日～4月17日

## &lt;丸亀市猪熊弦一郎現代美術館&gt;

- (1) 「愛すべき世界（仮称）」平成27年12月20日～平成28年3月27日

## &lt;ベネッセアートサイト直島&gt;

## &lt;金刀比羅宮&gt;

## &lt;四国民家博物館（四国村）&gt;

#### (4) 「旅の美術館手帖」の活用

入館割引とプレゼントのスタンプラリー特典のある「旅の美術館手帖」を活用し、香川県の美術館・施設をPRする。

#### 2. 割引協力施設

芸術祭のパスポートを提示することで、入場（館）料金の割引や売店商品の割引、プレゼント提供等を行う割引協力施設（文化施設・観光施設）を募集する。

- ・参加予定施設（未定）
- ・割引協力施設については公式ウェブサイト、公式ガイドブック等で紹介する予定

### 5-3 学校、大学等との連携

#### 1. 芸術祭見学の呼びかけ

学校の行事（遠足・校外学習）としての芸術祭見学の検討を依頼するとともに、学校から児童・生徒やPTAに対して、休みを利用した親子での芸術祭見学の呼びかけを依頼する。

#### 2. 地元小学校・中学校との連携

会期前の作品制作、会期中の作品受付参加等を呼びかける。

#### 3. 大学・高校・専門学校との連携

大学・高校・専門学校と連携し、学生等に芸術祭へのボランティア参加を呼びかける。

特に、芸術系の高校や専門学校に対しては、芸術祭と連携した授業等の実施を呼びかける。

## 5-4 瀬戸内の他地域との連携

### 1. 概要

瀬戸内国際芸術祭 2016 の会期中に瀬戸内の他地域で開催されるアートイベント等で、瀬戸内国際芸術祭と連携することで相乗効果が見込める事業を「広域連携事業」と位置づけ、公式ガイドブックや公式ウェブサイト等を中心とした相互の広報媒体に互いの事業を掲載し、広報連携を図る。

※予定される広域連携事業（H27. 10. 1 現在）

- ・「UBE ビエンナーレ（現代日本彫刻展）」（山口県宇部市）

### 2. 連携の内容

#### （1）広報媒体への相互掲載

承認した広域連携事業の概要や写真を公式ガイドブックやホームページに掲載するとともに、広域連携被承認事業の主催者が管理する広報媒体に「瀬戸内国際芸術祭 2016」の事業等を掲載する。

#### （2）冠呼称の使用

広域連携事業に承認された事業については、「瀬戸内国際芸術祭 2016 広域連携事業」冠呼称の使用を認める。

- 「瀬戸内国際芸術祭 2016 広域連携事業制度実施要綱」による

## 5-5 後援等

### 1. 後援等名義及び冠呼称の使用

実行委員会が事業の開催趣旨に賛同した事業に対して後援等名義の使用を認める。あわせて、後援等事業の告知等の際、冠呼称として瀬戸内国際芸術祭等の名称を使用することを認める。

- 「瀬戸内国際芸術祭実行委員会後援等事業及び冠呼称使用に係る承認事務取扱要領」による。

## 第6章 広報活動

### 基本方針

#### 1. パブリシティを重視した効果的な広報

費用対効果の高いパブリシティを活用し、プレスリリースや記者会見などを通して、ニュース性の高い情報をタイムリーに提供する。

※パブリシティ＝メディアへ情報発信し、記事として報道されるよう働きかける活動

#### 2. プロセスに焦点を合わせた情報発信

ニュースを定期的に発信するために、各種プロジェクトや作品制作など、芸術祭の各プロセスを広報機会として捉え活用する。

- ・プレスリリースや記者会見を戦略的に行う。
- ・広報ツールとして、公式ウェブサイト(ホームページ)、公式 SNS(ソーシャルネットワークシステム(フェイスブックやツイッター))、公式スマートフォン用アプリケーション等のウェブ向けツールと、ポスター、チラシ、公式ガイドブック、マップ、グッズなどの従来からのツール双方の特性を生かした情報発信を行う。
- ・国内外で開催される芸術祭等のイベントを活用したプロモーション活動を実施する。
- ・ウェブ向けツールを有効に活用し、会期中のイベントやさまざまな話題を情報提供し、会期全体を通して盛り上げを図る。

#### 3. ターゲットに応じた戦略的な広報・誘客活動の展開

文化芸術関係者向け、あるいは、一般観光客向けなど、ターゲットに応じた戦略的な広報活動を展開し、多様な層からの誘客を図る。

#### 4. 広報・誘客活動の迅速かつ的確な実施

国内外メディアによる現地取材への対応、公式ウェブサイトや公式 SNS からの情報発信、その他の広報ツールの作成などの広報・誘客活動を迅速かつ的確に実施する。

### 実施概要

- 6-1 広報用制作物及び一般向け広報
- 6-2 メディア向け広報
- 6-3 旅行エージェント向け広報
- 6-4 海外向け広報

## 6-5 広報スケジュール

## 6-1 広報用制作物及び一般向け広報

## 1. 概要

芸術祭の開催について告知し機運の醸成を図り、それを誘客につなげていくため、ポスター・チラシ等の各種広報物の制作・掲示、公式ホームページの整備や SNS の活用に加え新聞、雑誌、TV、ラジオ等のマスメディアの活用も組み合わせ有機的な広報活動を行う。また、来場者のエリア、年齢、性別等多様なターゲット層に応じたきめ細やかな広報活動を展開する。

## 2. 内容および方法

## ① チラシ・ポスター配布

平成27年6月以降 予告チラシ、予告ポスター（B1、B2、B3）を配布

平成28年1月以降 詳細情報を掲載した春チラシ、春ポスター（B1、B2、B3）の配布。その後、会期に合わせて展開する。なお、ポスターについては、連張りが可能な箇所についてはまとめて掲示できるよう提供する。

## ○主要配布先（開催エリア内）

- ・芸術祭関係航路（海の駅、待合所、船内）
- ・サンポート高松
- ・JR各駅（高松駅、坂出駅、丸亀駅、多度津駅、詫間駅、観音寺駅など）
- ・高松空港
- ・高速バス乗り場
- ・高速道路サービスエリア
- ・開催エリア内で行われる全国大会等
- ・コンビニエンスストア
- ・大型商業施設
- ・宿泊施設
- ・各市役所・町役場、公的施設
- ・各学校（小学校、中学校、高校、大学ほか）
- ・金融機関、郵便局



○主要配布先(開催エリア外)

- ・全国の美術館、ギャラリーなどの文化施設、美術・建築系大学などの教育施設を中心に芸術祭に興味を持つ層が訪れる場所
- ・J R各駅(徳島駅、松山駅、高知駅)、全国の主要駅、空港、高速道路のサービスエリアなどに展開
- ・香川県関係施設、香川県出身者関係施設(香川県人会関係等)

② のぼり、フラッグなどの広報物(チラシ、ポスターを除く)の掲示

- ・高松港・宇野港・中西讃の港等会場及び会場周辺、J R高松駅、J R宇野駅、高松空港等の主要交通機関関連施設に横断幕などを掲示する。
- ・JR四国、琴電、東京モノレールなどの交通機関に広報物の掲示、映像の配信等を行う。

③ 公式ウェブサイト(ホームページ)

- ・ウェブサイトを現在の「ART SETOUCHI」から「瀬戸内国際芸術祭 2016」にリニューアルし、全体の構成や内容の整理再編を行う。
- ・今回のリニューアルでは、従来の日・英2か国語に加えて中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、韓国語の3か国語を追加し、計5か国語による多言語化を行う。
- ・過去2回の芸術祭のアーカイブページ、取材に関する情報を一元化したプレスルームを新設する。
- ・開幕に向けて、作品制作の情報等最新情報を随時掲載し、国内外に広く情報発信を行う。



公式ウェブサイト画面イメージ

## ④ 公式SNSの活用

- ・情報の即時性や拡散力において圧倒的な優位性を持つ SNS を活用し、イベント等の最新情報や現場からのリアルタイム情報を効果的に伝え、利用者に臨場感を感じさせ、来場意欲を高める情報発信を行う。
- ・公式フェイスブックにおいては「コメント」「いいね!」「シェアする」等、公式ツイッターにおいては「ツイート」「リツイート」「フォローする」等の機能を通じてスタッフとファン、またはファン同士でのコミュニケーションを促し、芸術祭全体のプロモーション効果を図る。



公式フェイスブック画面イメージ

## ⑤ 県広報誌、市町広報誌等の活用

- ・県内向け広報誌「みんなの県政 The かがわ」では、平成 27 年 11 月号から芸術祭の情報を掲載し、開幕直前の平成 28 年 3 月号では「開催特集」で紹介する。また、ラジオ、香川県外向け情報誌等で随時情報を提供する。
- ・香川県民ノートの裏表紙の見開きページと各月のページに、芸術祭概要・島情報等を掲載し、県民向けの周知を行う。
- ・地元市町の広報誌で、芸術祭の情報のほか、より地元に着した関連情報を掲載する。

## ⑥ 新聞広告等の活用

- ・各会期前及び会期中に地元新聞等へ広告を掲載し、県民向けの周知を行う。

⑦ ラジオ・TV広報の活用

・ラジオ

芸術祭 2010・2013 に引き続き、地元のラジオ局で芸術祭の番組を編成し、芸術祭の会期に併せて毎週末、見どころ情報やイベント情報を定期的に発信する。

・TV

開催地域内TV局のニュースやイベント告知枠を活用し、芸術祭の見所や、直近に開催されるイベント情報を発信する。

⑧ キャンペーン活動

- ・「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2015（新潟県十日町市）」の会期中（H27. 7. 26～9. 13）、越後妻有里山現代美術館「キナーレ」前に芸術祭のPRブースを設置、パネル展示、チラシ配布などを行った。
- ・「UBE ビエンナーレ（現代日本彫刻展）」の会期中（H27. 10. 4～11. 29）、会場内にPRブースを設置し、パネル展示、チラシの配布などを行う。
- ・東京の日本橋地下道にて、パネル展示やグッズの販売、動画の視聴によるキャンペーンを実施（H27. 10. 21～23 予定）
- ・「全国年明けうどん大会 2015 in さぬき」の開催期間中（H27. 12. 12～13）、会場内にPRブースを設置し、パネル展示、チラシの配布を行う。
- ・渋谷ヒカリエにおいて開幕直前展を実施予定（H28. 2 予定）。



大地の芸術祭での芸術祭PRブース

⑨ ガイドブック

- ・最も重要な広報ツールであるガイドブックは、芸術祭のアート作品情報や交通アクセス等の関連情報を掲載し、島々を巡る際の道案内となる書籍とする。また、香川の食に関するページを増設し、ガイドブックとしての機能をより強化する。
- ・ガイドブックは実行委員会が公式ショップや案内所等で販売するほか、全国の書店やネットショップ等で販売する。
- ・外国人来場者向けに、英語版ガイドブックを作成予定。

## ⑩ 記録集

芸術祭参加作品の紹介及びこえび隊の活動、来場者統計などを掲載した記録集を作成し、全国の書店等で販売する。

## ⑪ ノベルティグッズの製作

効果的なプロモーション活動を行うため、缶バッジやクリアファイル等を製作し、キックオフイベント（高松）や企画発表会（東京、大阪）などのPRイベントで配布する。

## 6-2 メディア向け広報

## 1. 概要

一般的な広報物に比べてより広報効果の高い「記事」や「ニュース」として掲載・配信されるよう、メディアに対する積極的かつ丁寧な情報発信、取材誘致・対応を行う。

## 2. 内容および方法

## ① プレスリリース

新しい情報を適宜リリースし、ニュース記事掲載を狙う

- ・キックオフイベント（高松）H27.6 リリース、企画発表会（東京）H27.10、開幕直前展（東京）、企画発表会（大阪）
- ・作品鑑賞パスポート前売り開始 H27.10 リリース

## ② プレスツアー、企画発表会など

- ・キックオフイベント（高松）（H27.6.12 実施）
- ・最も重要な誘客先である首都圏や海外関係のメディアやエージェント等に向けて、東京での企画発表会を開催する。（H27.10.21 予定）
- ・首都圏に並ぶ重要な誘客先である関西圏のメディアやエージェント等向けに、大阪での企画発表会を開催する。
- ・開幕に向けての盛り上がりを図るため、東京の渋谷ヒカリエにて開幕直前展を開催する。（H28.2 予定）
- ・芸術祭の各会期にあわせ、プレスツアーを実施する。（H28.3、H28.7、H28.9 予定）

### ③ 主要メディア等訪問

これまでに掲載実績のあるメディアや有力媒体を持つメディアを中心に訪問し、記事掲載を依頼する。

## 6-3 旅行エージェント向け広報

### 1. 概要

芸術祭を組み込んだ旅行商品の造成を促すため、香川県や香川県観光協会、四国ツーリズム創造機構等が実施するプロモーション活動と積極的に連携し、旅行エージェントを対象とした説明会の開催や商談会での働きかけ等の広報活動を展開する。

### 2. 内容および方法

旅行商品造成の促進を目的とした旅行エージェント訪問、商談会への参加やエージェント向けツアーの開催

- ・ベネッセハウスFam Trip（直島(H27.2.14、H27.6.28)）
- ・四国ツーリズム創造機構－四国観光商談会（東京(H27.9.29)、大阪(H27.10.7)、名古屋(H27.10.20)）
- ・エージェント訪問（広島、福岡等、H27.11頃を予定）

## 6-4 海外向け広報

### 1. 概要

外国人来場者促進のため、旅行エージェント及びメディア向け広報を積極的に行う。

### 2. 内容および方法

#### ① 旅行エージェント向け広報

- ・観光振興部局と連携し、国内旅行代理店（インバウンド部門）へ適宜丁寧な情報提供(団体・個人旅行双方向け)、往訪、を行う。
- ・国際観光振興部局と連携し積極的に海外エージェントへの往訪、商談会へ参加する。
- ・観光庁が実施する訪日旅行促進事業（ビジット・ジャパン事業）やJNTO（日本政府観光局）海外事務所を通じた情報発信など外部組

織との連携も強化する。

② メディア向け広報

- ・海外の主要メディアを中心に国や地域、メディアの関心に沿った取材フォローを行う。会期前、春会期の取材は集客への貢献、以降は瀬戸内国際芸術祭の評価を高めることをに重点を置く。旅行エージェント同様、外部組織との連携も図る。
- ・日本外国特派員協会（FCCJ）所属の海外特派員に芸術祭の魅力を紹介するプレゼンテーションを行う。（H27.10 予定）  
また、海外特派員を対象としたプレストアを実施する。（H28.3 予定）
- ・SNSを活用した効果的な情報発信を行うため、発信力の強い著名なSNSユーザーを招へいしたモニターツアーを実施し、海外からの誘客を図る。（H28.4 予定）

③ 一般向け広報

「8-9 外国人ツーリスト支援」のとおり来日前、来場前に認知向上・興味関心を引き出すウェブサイト施策、ウェブサイトによる基本情報の整備を強化。来日前、来場前に十分な基本情報を提供することで、現地での対応が十分できるようにする。

3. 海外説明会等の実施

対象国・地域（開催都市）	日付	会場	出席者	参加対象
アメリカ（ニューヨーク）	H27.4.1	ジャパンソサエティ	福武総合プロデューサー	一般
韓国（慶南道 昌原市）	H27.5.30	韓国慶南道立美術館	福武総合プロデューサー	一般
台湾（台北）	H27.6.18～21	台北市花博公園	実行委員会事務局員	メディア、一般
韓国（高松市）	H27.6.18、10.23、12.10	香川県庁	実行委員会事務局員	(社)韓国地方自治経済研究所 (韓国内自治体選抜職員)
タイ（バンコク）	H27.6.24	バンコクターミナル 21	実行委員会事務局員	エージェント
タイ（バンコク）	H27.6.25～26	バンコクグランドドラマ 9	実行委員会事務局員	エージェント、一般
台湾（台北）	H27.7.15	台北市リージェント台北	実行委員会事務局員	エージェント、メディア

対象国・地域（開催都市）	日付	会場	出席者	参加対象
台湾（台北）	H27. 7. 16～20	台北市台北世貿展覽一館	実行委員会事務局員	一般
イタリア（ミラノ）	H27. 8. 29～9. 1	ミラノ E X P O 日本館	実行委員会事務局員	一般
ドイツ（ボン）	H27. 10. 8	ドイツ連邦共和国美術館	福武総合プロデューサー	ドイツ美術関係者（印象派）
タイ（バンコク）	H27. 10. 23～25	セントラルワールドプラザ	実行委員会事務局員	一般
世界各国（直島町）	H27. 11. 10	ベネッセハウス	福武総合プロデューサー	世界美術館館長会議
台湾（台北）	H27. 11（予定）	未定	北川総合ディレクター	メディア、台湾美術関係者等

（注）この他にも高松空港定期路線就航地を中心にPRを展開





## 第7章 交通対策

### 基本方針

芸術祭 2016 の会場となる島々や高松港及び宇野港周辺においては、前回開催時の状況からも、相当の来場者が見込まれ、交通混雑の発生が懸念される。事故やトラブル防止のため、海上交通及び島内交通に関して効果的な対策を講じることで、来場者のスムーズな移動及び誘導を出来る限り可能にする。また、地元住民の生活に負担が生じることがないように、十分に配慮した対応を検討する。

さらに、高松港及び宇野港周辺については、マイカーでの来場者に対応するため、駐車場対策を実施し混雑緩和を図る。また、中西讃の島々への四国本土側からのアクセスについても、鉄道との連携や各港周辺での駐車場の整備等を図り、スムーズな交通体系の拡充に努める。

### 実施概要

- 7-1 海上交通対策
- 7-2 島内交通対策
- 7-3 高松港周辺対策
- 7-4 宇野港周辺対策
- 7-5 中西讃の島々への四国本土側アクセス

## 7-1 海上交通対策

### 1. 概要

芸術祭 2016 会期中の海上交通網の充実を図り、各島への周遊性を高めるため、既存航路の増便及び臨時航路の開設を図る。

また、高松港から会場となる各島へ向かう航路については、来場者の利便性の向上や乗船窓口等での混雑緩和を図るため、「芸術祭フェリー限定3日乗船券（仮称）」を導入する。

### 2. 会期中航路図

後掲

### 3. 芸術祭フェリー限定3日乗船券（仮称）

- ①対象航路 高松港、宇野港と島々（直島・豊島・女木島・男木島・小豆島）を結び、フェリーで運航する航路
- ②販売価格 2,500円（前売り価格2,200円）
- ③有効期間 利用開始日から3日間
- ④回数制限 有効期間においては乗船回数の制限なし

### 4. 各案内所等での情報提供

船便の欠航等緊急情報や混雑情報について、公式ウェブサイトやスマートフォンアプリケーションで提供するほか、各案内所等に設置する大型ディスプレイに表示し、来場者に対してリアルタイムで情報提供する。

## 7-2 島内交通対策

### 1. 概要

地元市町等と連携しながら、島内バス路線の充実（前回開催時の状況を鑑み、特に直島、豊島、小豆島）のほか、各島におけるレンタサイ

クルの整備等を働きかけ、島内の交通の充実を進める。また、小豆島においては、レンタカー等の情報提供に努めるとともに、自動車での来島も見込まれることから、各港での駐車場情報の提供に努め、島内周遊の利便性の向上を図る。

## 2. 会期中バス（調整中）

### ① 直島

芸術祭 2013 等の状況を踏まえ、会期ごとの臨時バスの運行体制を構築し、交通混雑の解消に努める。

### ② 豊島

豊島全域に展開される作品等を鑑賞いただくことを主眼に、家浦・唐櫃・甲生の3地区を運行する。

### ③ 小豆島

小豆島の各所に作品等が展開されることや島への導入口となる各港からの来場者の利便性を鑑み、島内の路線バスについては周遊性を持たせることを前提に体制を構築する。現在、平成 28 年度以降の公共施設等の開設に向け、島内の路線バスについて見直されているところであり、町と連携を図りながら、芸術祭時の運行を検討していく。

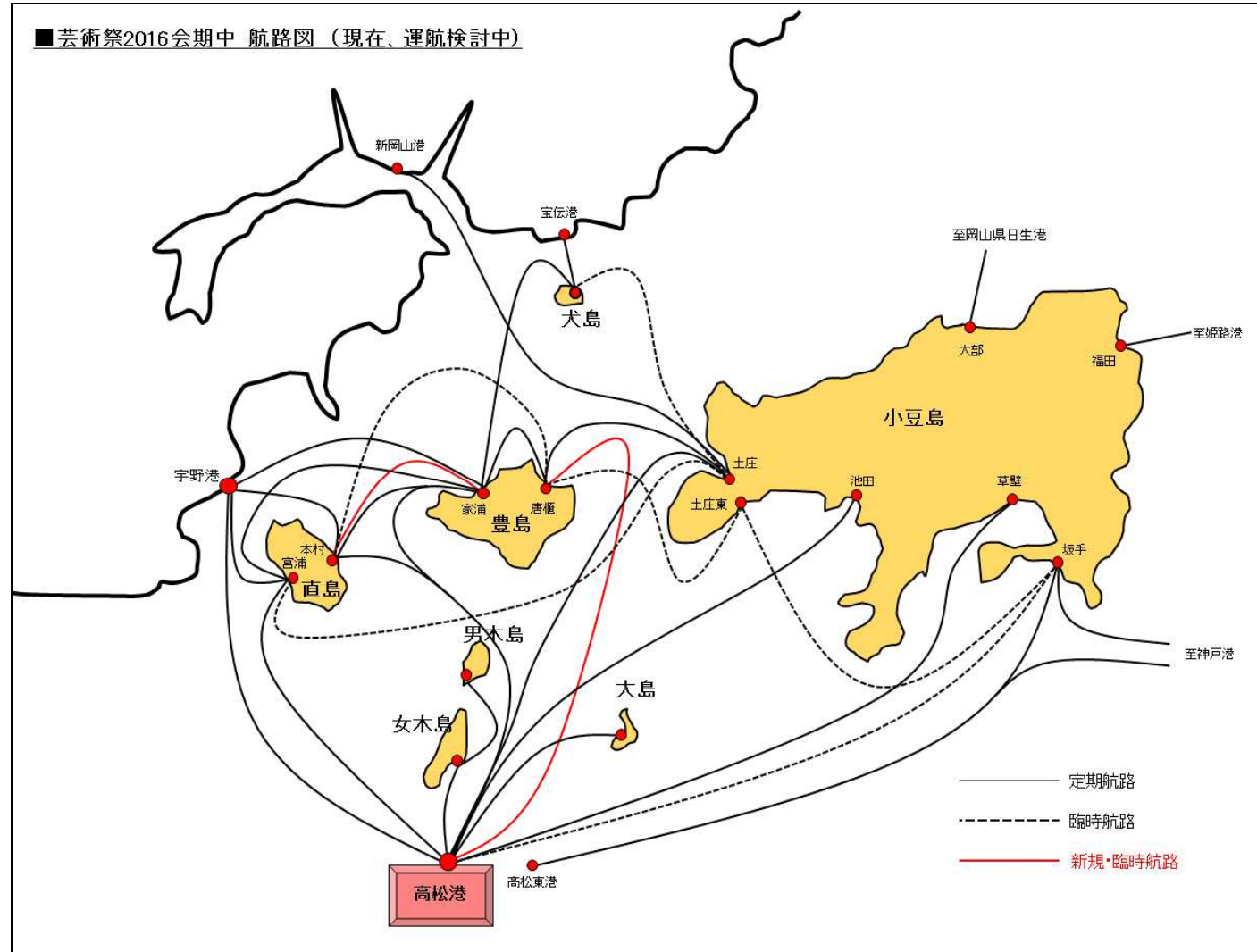
※ いずれも関係機関と調整中のものである。

## 3. レンタサイクル

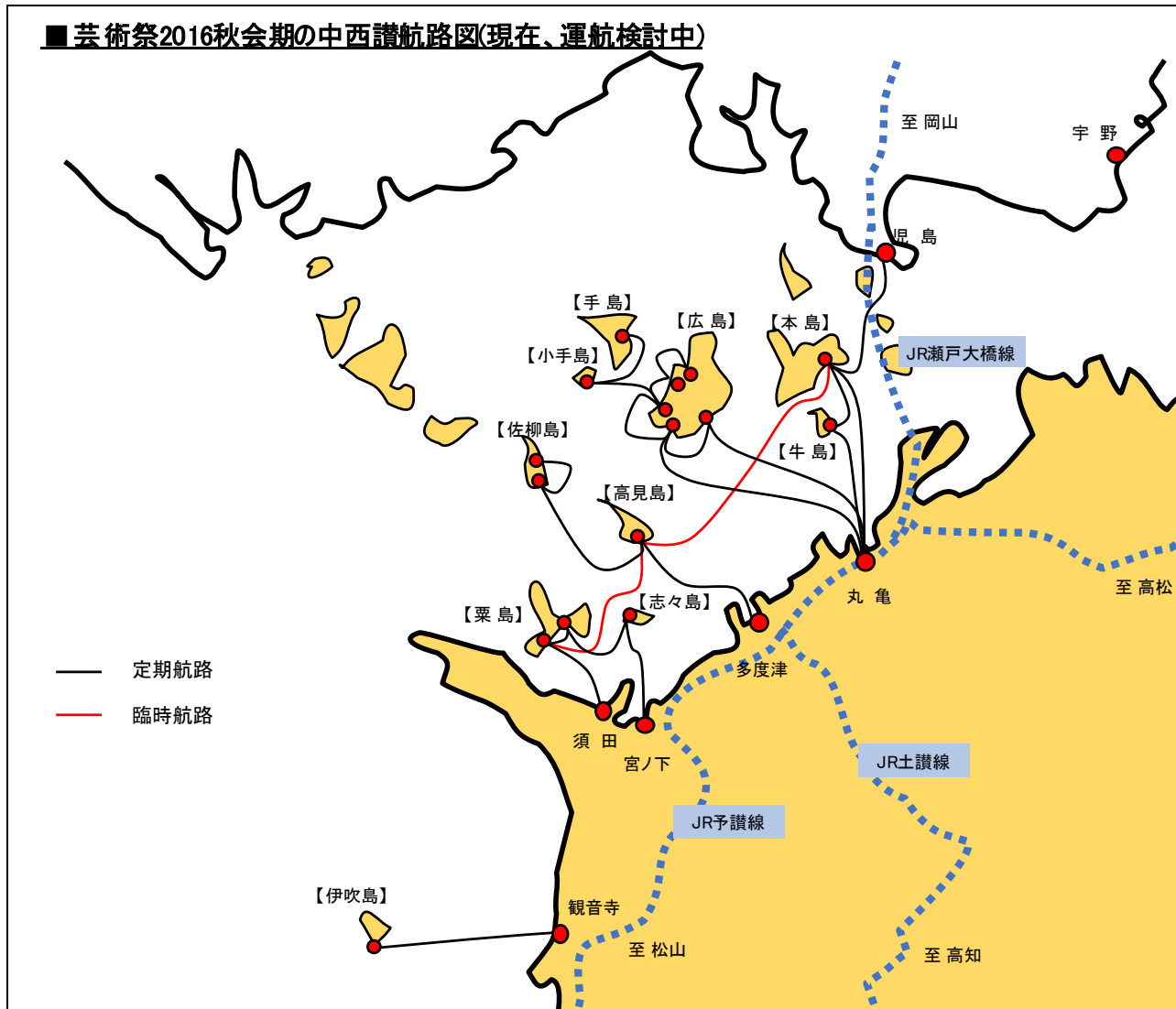
各島のレンタサイクルに関する情報を提供することで、来場者利便の向上に努める。

## 芸術祭 2016 会期中の航路図 (予定)

## 1. 東讃7島地域



## 2. 中西讃地域 (予定)



## 7-3 高松港周辺対策

## 1. 概要

来場者の利便性向上のため、作品鑑賞パスポート持参者専用の無料駐車場を整備する。

## 2. 方法

芸術祭関係駐車場

場 所	用 途	台 数 等
サンポート高松B2街区	一般来場者用無料駐車場	150台
	団体バス乗降場	1,000m <sup>2</sup>
サンポート高松A1街区	一般来場者用無料駐車場	150台
サンポート高松港湾第3駐車場	バス車両駐車場	10台(有料)

※なお高松まつり開催時は、一般来場者は香川県玉藻町駐車場を無料で利用可能とする。

- ・一般来場者用無料駐車場の利用は、作品鑑賞パスポート所持者に限る。  
⇒作品鑑賞パスポートは、春・夏・秋会期通しで1枚につき2回まで利用可を予定。
- ・一般来場者用無料駐車場には、警備員を配置する。



## 7-4 宇野港周辺対策

### 1. 概要

芸術祭での本州側の玄関口となる宇野港周辺においても、来場者の利便性向上と誘客対策のため、芸術祭来場者への駐車場・団体バスの乗降場等を整備する。

### 2. 方法

#### 芸術祭臨時駐車場

場 所	用 途	料 金	台 数 等
宇野駅東側遊休地	一般来場者有料駐車場	500円/日	200台
	団体バス乗降場兼待機用駐車場	3,000円/日	10台



## 7-5 中西讃の島々への四国本土側アクセス

## 1. 概要

J R 四国との連携や、J R 各駅から港までの交通アクセスの拡充を図るとともに、各島への港周辺での駐車場確保に努め、中西讃地域への誘客に繋げる。

## 2. 方法

島名称	最寄駅	最寄駅から港までの移動		本土側の港周辺の駐車場		
		手段	所要時間	場 所	料 金	台 数
沙弥島	J R 坂出駅	コミュニティバス※1	約18分	瀬戸大橋記念公園西駐車場	無料	258台
				瀬戸大橋記念公園東駐車場	無料	122台
				瀬戸大橋記念公園北駐車場	無料	50台
				瀬戸大橋記念公園球技場駐車場	無料	301台
本島	J R 丸亀駅	徒歩	約8分	丸亀市蓬萊町臨時駐車場	無料	200台
				丸亀市みなと駐車場	無料	30台
高見島	J R 多度津駅	徒歩	約20分	港岸壁駐車場	無料	100台
				多度津町スポーツセンター駐車場	無料	100台
				多度津町職員駐車場	無料	100台
栗島	J R 詫間駅	コミュニティバス※1	約20分	経面臨時駐車場	無料	400台
伊吹島	J R 観音寺駅	のりあいバス※1	約7分	有明グラウンド駐車場※2	無料	200台
				観音寺港周辺駐車場	有料	45台

※1 このほか、レンタサイクル、シャトルバスを検討中

※2 秋祭り開催時は、代替駐車場の確保を検討中



## 第8章 ツーリストへの対応

### 基本方針

来場者が会場となる島々を効率良く巡ることができるように、海上交通・島内交通と連携しながら、各種モデルコースを設定する。

併せて、来場者が島々をストレスなく快適に周遊することができるような環境整備を行うとともに、会場や作品についての情報提供を充実させる。

### 実施概要

- 8-1 ツーリストへの情報提供
- 8-2 公式ウェブサイト
- 8-3 スマートフォンアプリケーション
- 8-4 無料Wi-Fiスポットの設置
- 8-5 案内所の設置
- 8-6 会場サイン整備
- 8-7 宿泊対策
- 8-8 旅行エージェント・団体客対応
- 8-9 外国人ツーリスト支援

## 8-1 ツーリストへの情報提供

### 1. モデルコースの設定

島々に点在する作品を効率よく、各作品をなるべくまんべんなく見学してもらえるよう、日程別、季節別等のモデルコースを設定する。

[日程別コース]

- ・一泊二日、二泊三日の各コース

[テーマ別]

- ・春・夏・秋の季節をそれぞれ楽しむ各コース

### 2. 解説付きツアーの実施

会場となる島々では、こえび隊がアート作品、島の歴史や文化等について説明をしながら島内を巡るガイドツアーを実施する。

### 3. 一般的な情報提供方法（芸術祭公式ツール）

ガイドブック、ガイドマップ、ウェブサイト、SNS、スマートフォンアプリケーション

### 4. バリアフリーに関する情報提供

車いすでも鑑賞が可能なバリアフリーの作品等の情報についてウェブサイトで情報提供を行う。

## 8-2 公式ウェブサイト

### 1. 概要

- (1) インターネット（PC、モバイル）を利用して、ツーリストに対して芸術祭に関する各種情報を効果的に提供する。特に訪日外国人に向けた情報提供を強化するため、英語に加えて中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、韓国語による多言語化を行う。

<提供する情報>

区分	内容
緊急情報	船便の欠航等、緊急情報を掲載
混雑情報	アート作品、関連施設や交通機関等の混雑情報を集約して掲載
休館情報	会期中におけるアート作品等の休館情報を掲載
アート作品情報	アート作品の概要を紹介
交通アクセス情報	芸術祭会場周辺の海上交通の時刻表等を掲載
イベント情報	芸術祭関連イベントを随時掲載
アーカイブ情報	過去の芸術祭の概要等を掲載
プレス向け情報	プレス向けの情報を掲載

### (2) 各会場等での情報提供



大型ディスプレイ設置イメージ

公式ウェブサイトの中の緊急情報、混雑情報、休館情報等の現地情報については、大型ディスプレイ画面表示用のサイトを用意する。総合インフォメーションをはじめ、各案内所等に用意した大型ディスプレイに、当該情報を表示し、来場者に対してリアルタイムで情報提供する。

大型ディスプレイ設置場所(案)	
高松港周辺	高松港旅客ターミナルビル 高松港高速艇乗場 高松港フェリー乗場 JR高松駅構内
高松	高松空港ビル
直島	海の駅なおしま イベント交流ギャラリー 本村ラウンジ&アーカイブ 地中美術館チケットセンター あさひ船内 なおしま船内
宇野港	JR宇野駅周辺 宇野港フェリー乗場(直島・豊島行)
豊島	豊島交流センター 唐櫃漁港周辺
小豆島	土庄港周辺施設 土庄町アクティブ大舘 池田港ターミナルビル 草壁港ターミナルビル 坂手港 <sup>ei</sup> 福田港バス停案内所 小豆島オーリーブナビ 小豆島ふるさと村
女木島	鬼ヶ島おにの館
男木島	男木交流館
大島	眉山亭
犬島	犬島港周辺
沙弥島	瀬戸大橋記念公園西駐車場周辺 JR坂出駅構内
本島	本島港周辺 丸亀港合同待合所 JR丸亀駅構内
高見島	高見待合所 多度津港務所
粟島	粟島公民館(粟島総合開発センター) 須田港待合所 JR詫間駅
伊吹島	真浦港周辺 観音寺港周辺 大正橋プラザ 道の駅ことひき

### 8-3 スマートフォンアプリケーション

#### 1. 概要

iOS、アンドロイドOSに対応した公式アプリケーションを開発し、会場を巡る来場者の手元に最新の情報を提供する。特に訪日外国人に向けた情報提供を強化するため、日・英による多言語化を行う。

#### 2. 提供する情報

区 分	内 容
緊急・混雑・休館情報	来場者にとって重要な次のリアルタイム情報を提供する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・船便の欠航等、来場者向けの緊急情報</li> <li>・アート作品、関連施設や交通機関等の混雑情報</li> <li>・アート作品等の休館情報</li> </ul>
交通アクセス情報	全ての会場に関する交通アクセス情報及び、出発地から目的地への交通アクセス検索機能を提供する。
地図情報	作品の場所等を表示する地図に、利用者の現在位置の表示機能(スマートフォンのGPS機能を活用)を持たせた地図情報を提供する。



スマートフォンアプリケーション  
画面イメージ

## 8-4 無料Wi-Fiスポットの設置

### 1. 概要

会場となる島々の案内所や高松港、宇野港の他、本土側の港やJR駅の案内所等に無料Wi-Fiスポットを設置し、芸術祭来場者がインターネットに接続できる環境を整える（観光振興部局とも連携）。

### 2. 設置場所

島名等	設置場所
高松	●高松港旅客ターミナルビル、高松港高速艇乗場、高松港フェリー乗場、JR高松駅
宇野	宇野港フェリー乗場（直島・豊島行）、JR宇野駅周辺
直島	宮浦港（海の駅なおしま イベント交流ギャラリー）、本村ラウンジ&アーカイブ、地中美術館
豊島	家浦港（豊島交流センター）、唐櫃漁港周辺
小豆島	●土庄港周辺施設、土庄町アクティブ大鐸、池田港ターミナルビル、草壁港ターミナルビル、坂手港 ei、福田港バス停案内所、●小豆島オリーブナビ、●小豆島ふるさと村
女木島	●女木港（鬼ヶ島おにの館）
男木島	●男木港（男木交流館）
大島	●大島港（眉山亭）
犬島	犬島港周辺
沙弥島	瀬戸大橋記念公園西駐車場周辺、JR坂出駅
本島	丸亀港合同待合所、本島港周辺、JR丸亀駅
高見島	多度津港務所、高見待合所
粟島	須田港待合所、粟島公民館、JR詫間駅
伊吹島	観音寺港周辺、真浦港周辺、大正橋プラザ

●は既設箇所

※来場者の状況に応じて、適宜、新規設置及び既設設備の増強を行う。

## 8-5 案内所の設置

## 1. 概要

芸術祭のマザーポートとなる高松港をはじめ、直島 宮浦港、宇野港にインフォメーションセンターを設置するほか、会場となる島々や本土側の港、JR 駅等にも案内所を設置して、作品やイベントの案内、交通機関や作品施設での混雑情報など芸術祭に関する各種情報を提供するとともに、作品鑑賞パスポート等の販売も行い、来場者にとって利便性の高いサービスの提供を目指す。

また、案内所の他にも来場者の問合せに対応できるようナビスポットを設け、よりスムーズな回遊ができるよう、情報を提供する。

## 2. 案内所の種別

案内所種別	担当業務	人員体制	設備
インフォメーションセンター ・高松総合 ・直島 宮浦港 ・宇野港	・芸術祭に関する総合案内 ・各会場の作品やイベント、宿泊、交通等の総合的な案内 ・作品鑑賞パスポート、ガイドブック、グッズ等の販売 ・外国人からの問い合わせ対応 ・県内観光地の案内	実行委員会スタッフ 県市町職員 雇用人員	・情報表示ディスプレイ ・無料 Wi-Fi スポット ・救急用品 ----- ・パソコン、プリンタ ・携帯電話 ・インターネット設備
案内所 ・各会場の島や本土側の港、JR 駅等	・島内の作品やイベント、宿泊、交通等の案内 ・作品鑑賞パスポート、ガイドブック、グッズ等の販売	実行委員会スタッフ 県市町職員 福武財団スタッフ 雇用人員	・情報表示ディスプレイ ・無料 Wi-Fi スポット ・救急用品 ----- ・パソコン、プリンタ ・携帯電話 ・インターネット設備
ナビスポット ・来場者の動線上、上記案内所を補足するところ	・島内の作品やイベント、宿泊、交通等の案内	実行委員会スタッフ 県市町職員 福武財団スタッフ 地元ボランティア	・必要に応じて上記備品を設置

3. 設置場所（案）

案内所区分	所在	利用施設	
総合インフォメーションセンター	高松港	高松港旅客ターミナルビル	
インフォメーションセンター	直島 宮浦港	海の駅なおしま イベント交流ギャラリー	
	宇野港	J R宇野駅周辺	
案内所	高松	高松空港ビル	
	直島		本村ラウンジ&アーカイブ
			地中美術館チケットセンター
	豊島	家浦	豊島交流センター
		唐櫃	唐櫃漁港周辺
	小豆島	土庄港	土庄港周辺施設
		肥土山	土庄町アクティブ大鐸
		池田	池田港ターミナルビル
		草壁	草壁港ターミナルビル
		坂手	坂手港 ei
	福田	福田港バス停案内所	
	女木島		鬼ヶ島おこの館
	男木島		男木交流館
	大島		眉山亭
	犬島		犬島港周辺
	沙弥島	沙弥島	瀬戸大橋記念公園西駐車場周辺
		J R坂出駅	J R坂出駅構内

案内所区分	所在		利用施設
案内所	本 島	本 島	本島港周辺
		丸 亀 港	丸亀港合同待合所
		J R 丸亀駅	J R 丸亀駅構内
	高 見 島	高 見 島	高見待合所
		多 度 津 港	多度津港務所
	粟 島	粟 島	粟島公民館（粟島総合開発センター）
		須 田 港	須田港待合所
		J R 詫間駅	J R 詫間駅
	伊 吹 島	伊 吹 島	真浦港周辺
		観 音 寺 港	観音寺港周辺
		J R 観音寺駅前	大正橋プラザ
		有 明 町	道の駅ことひき
ナビスポット	高 松 港		高松港高速艇乗場 高松港フェリー乗場
	高 松	J R 高松駅	J R 高松駅構内
	宇 野 港		宇野港フェリー乗場（直島・豊島行）
	直 島		あさひ船内 なおしま船内
	小 豆 島	土 庄	迷路のまち周辺
		西 村	小豆島オリーブナビ
		室 生	小豆島ふるさと村
	犬 島		宝伝港周辺
	本 島	児 島 港	児島観光港
	高 見 島	J R 多度津駅	J R 多度津駅



## 8-6 会場サイン整備

### 1. 概要

会場となる各島や高松港及び宇野港の他、本土側の港やJR駅等の周辺に、来場者に対しての誘導等のサインを設置する。

- ・インフォメーションや、各島の案内所、アート作品、施設の位置を示す誘導用のサイン
- ・アート作品自体を示すサイン

### 2. サインの種別

種別	概要	摘 要
①誘導看板	案内所、アート作品へ誘導する看板	 2013 イメージ
②作品看板	アート作品を示す看板	 2013 イメージ

## 8-7 宿泊対策

### 1. 概要

関係観光協会やホテル旅館等宿泊事業者の団体と連携を図りながら、宿泊の提供などきめ細やかな受け入れ態勢の充実を図る。

### 2. 来場者に対する宿泊情報の提供

#### (1) 広報物を通じての情報提供

公式ウェブサイトや公式ガイドブック等により、宿泊情報のほか、作品鑑賞パスポートの提示による宿泊料割引などの割引協力施設の情報、島の日常暮らしを体感でき、島民との交流もできる農林漁家民宿に関する情報等を提供する。

#### (2) 各案内所での情報提供

公式ウェブサイトを活用して、個別の問合せ等に対応する。

### 3. 宿泊事業者向け説明会の開催

芸術祭の概要説明を行うとともに各種関連情報を提供し、芸術祭のPR等について協力を依頼するとともに、宿泊施設におけるツーリストへのサービスの向上を図る。

日 時：平成27年11月頃（予定）

対 象：県内の宿泊事業者（香川県ホテル旅館生活衛生同業組合組合員、香川県ホテル協会会員等）

## 8-8 旅行エージェント・団体客対応

### 1. ツアー造成へ向けた取り組み

芸術祭ツアーの造成を、香川県や香川県観光協会、四国ツーリズム創造機構等とも連携を図りながら、旅行エージェントへ働きかける。アートファン、一般観光客などターゲットに応じた旅行商品とともに、着地型旅行商品の造成を促す。

### 2. 旅行エージェント向けの情報提供

旅行エージェント向けの説明会の開催及び個別訪問を行い、芸術祭の概要をはじめ各種関連情報を提供する。

開催日	会議名	内容
平成27年2月12日～16日	個別訪問（東京・大阪）	実施計画の概要を紹介。
平成27年3月6日	個別訪問（名古屋）	実施計画の概要を紹介。
平成27年6月12日	瀬戸内国際芸術祭 2016 キックオフイベント（高松）	旅行エージェントをはじめとした関係者を対象に、芸術祭の内容や各種情報を発表。
平成27年9月～10月	東京、大阪、名古屋	四国ツーリズム創造機構主催商談会において、芸術祭の内容や各種情報を発表。
平成27年10月21日	瀬戸内国際芸術祭 2016 企画発表会（東京）	旅行エージェントをはじめとした関係者を対象に、芸術祭の内容や各種情報を発表。
平成27年11月頃	地元旅行エージェント説明会	地元旅行エージェントを対象に、芸術祭の内容や作品鑑賞パスポート、交通関係等について説明。
平成27年11月頃	個別訪問（福岡・広島等）	芸術祭の内容や作品鑑賞パスポート、交通関係等について説明。
未定	瀬戸内国際芸術祭 2016 企画発表会（大阪）	旅行エージェントをはじめとした関係者を対象に、芸術祭の内容や各種情報を発表。

## 8-9 外国人ツーリスト支援

### 1. 概要

多くの外国人の来場が見込まれることから、来日前、来場前に認知向上・興味関心を引き出すウェブサイト施策やウェブサイトによる基本情報の整備を強化する。情報提供は近年急増する訪日外国人向けに対応した外国人向けサイトとの連携を図り、特集記事の掲載など工夫した手法とする。

来日前、来場前に十分な基本情報を提供することで、周遊利便性の向上と現地での対応が十分できるようにする。

### 2. 内容および方法

#### ①認知向上・興味関心を引き出すウェブサイト施策

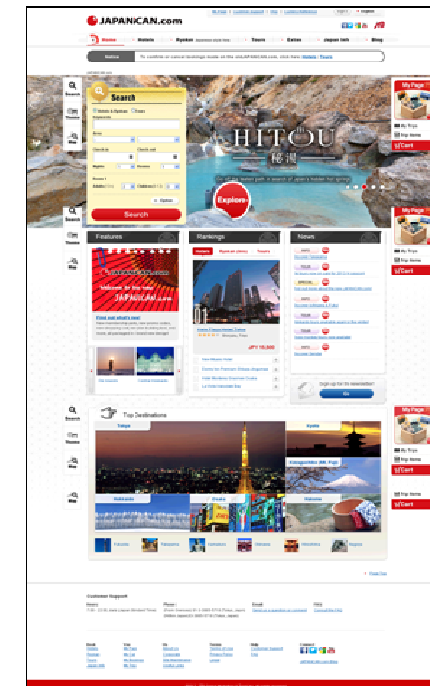
訪日外国人向けサイトで瀬戸内国際芸術祭について紹介する記事の掲載を図るとともに、公式SNSで積極的に情報発信を行う。

#### ②ウェブサイトによる基本情報の整備

公式ウェブサイトの多言語対応（日・英・中〈簡・繁〉・韓）によりアクセスなどの主要情報の周知徹底、また、公式ウェブサイトから外部サイトリンクにより、「瀬戸内国際芸術祭の楽しみ方」等の瀬戸内国際芸術祭への理解を深める基本情報を提供する。

#### ③周遊利便性向上と現地対応

ガイドマップ及び案内看板等のサインには外国語を併記し周遊の利便性の向上を図るとともに、案内所での外国人対応を強化する。



訪日外国人向けサイト（JAPANiCAN.com）

## 第9章 緊急・医療体制の整備

### 9-1 警備体制の整備

#### 1. 概要

芸術祭開催時の混雑対策と安全な運営等に配慮するため警備体制を整える。

#### 2. 各会場等での警備体制

##### ① 高松港周辺での警備

芸術祭の母港となる高松港では、周辺の主要交通結節地点及び実行委員会で確保・提供する作品鑑賞パスポート購入者用無料駐車場（高松まつり開催時は香川県玉藻町駐車場）に警備員を配置する（表1）。

<表1 | 高松港周辺での警備>

配置箇所
総合インフォメーションセンター(警備員統括)
コリドー周辺
高松港フェリー乗場周辺
高松港高速艇乗場周辺
駐車場 (A1 街区、B2 街区)
香川県玉藻町駐車場 (高松まつり開催時)

## ② 各会場等での警備

会場となる各島や本土側の港周辺を中心に、警備員を配置する（表2）。

<表2 | 各会場等での警備>（案）

島名	配置箇所
直 島	宮浦港
	本村ラウンジ & アーカイブ 周辺
	本村港
	つつじ荘周辺
宇 野	宇野港周辺
豊 島	家浦港周辺
	唐櫃港周辺
	豊島交流センター
小豆島	土庄港周辺
	肥土山地区
	中山地区
	坂手港周辺
	醬の郷周辺
	福武ハウス周辺
女木島	女木港

島名	配置箇所
男木島	男木港周辺
大 島	大島港周辺
犬 島	犬島港周辺
	宝伝港周辺
沙弥島	沙弥島周辺
	駐車場周辺
本 島	本島港周辺
	丸亀港周辺
高見島	高見島周辺
	多度津港周辺
粟 島	粟島周辺
	須田港周辺
伊吹島	伊吹島周辺
	観音寺港周辺

## ③ イベント等での警備

会場となる各島等で実施されるイベント等開催時に、混雑緩和のため、会場周辺及び駐車場等に警備員を配置する。

### 3. 香川県警察本部等との連携

- ・警察本部生活安全部地域課（雑踏警備）、交通部交通規制課（交通規制、事故対応）、警備部警備課（要人警護）などと情報交換を密にし、連携体制を整える。
- ・各会場を所轄する警察署に管内での芸術祭イベントスケジュール等の情報を提供し、連携体制を整える。

直島、女木島、男木島、大島、高松港周辺	……………	高松北警察署
豊島、小豆島	……………	小豆警察署
沙弥島	……………	坂出警察署
本島、高見島	……………	丸亀警察署
栗島	……………	三豊警察署
伊吹島	……………	観音寺警察署
犬島	……………	岡山東警察署（岡山県警）
宇野港	……………	玉野警察署（岡山県警）

### 4. 高松海上保安部等との連携

会期中における海上交通の安全確保や海難救助等について、高松海上保安部や玉野海上保安部等と情報交換を密にし、連携体制を整える。

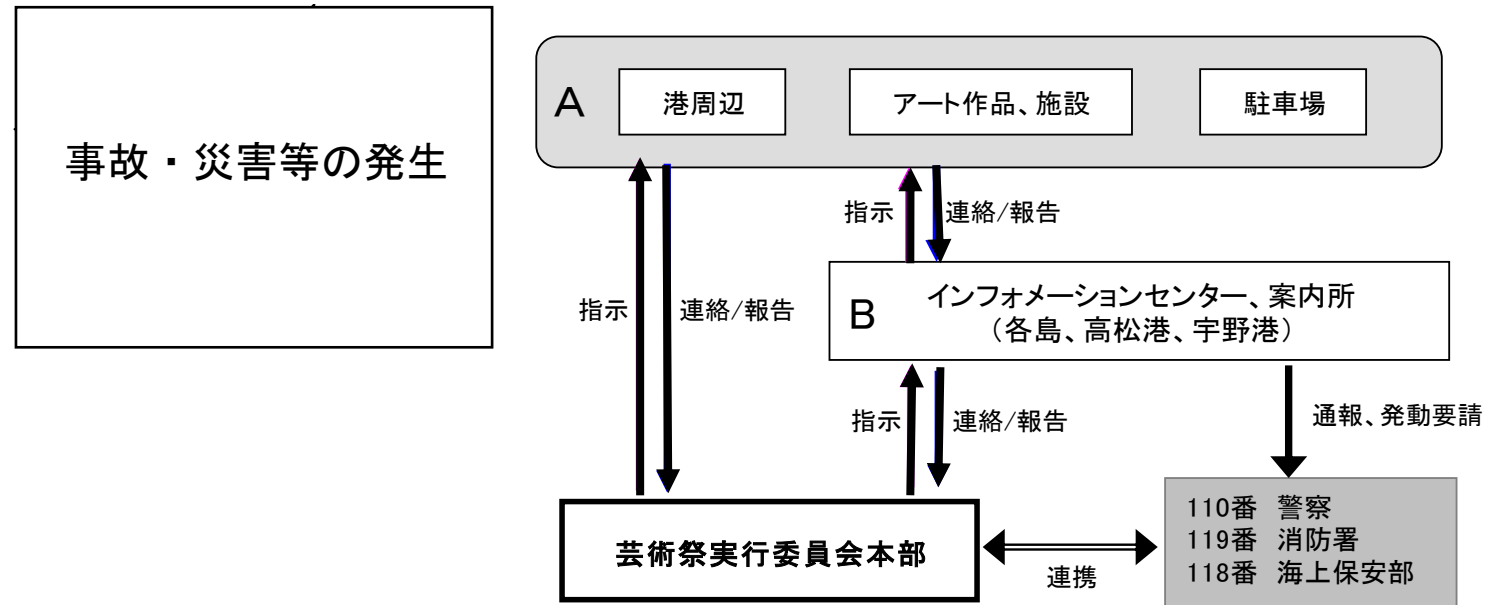
直島、女木島、男木島、大島、高松港	……………	高松海上保安部
豊島、小豆島	……………	小豆島海上保安署
沙弥島、本島、高見島、栗島、伊吹島	……………	坂出海上保安署
犬島、宇野港	……………	玉野海上保安部

## 5. 会期中の連絡網及び事故・災害等発生時の対応フロー

アート作品、施設等で事故・災害等が発生した際には、発生現場、各会場の案内所、実行委員会本部が連絡を取り合い、関係機関とも連携しながら対応する。

事故・災害等発生時における対応の流れは下図のとおり。なお、具体的運用のための会場別マニュアルを整備する。

(事故・災害等発生時の対応フロー図)



- ① A（事故・災害等発生現場）は、事故情報等をB（案内所等）又は本部へ連絡する。
- ② Bは、本部へ事故情報等を連絡するとともに、必要に応じて警察、消防、海上保安部へ通報し発動要請する。
- ③ 本部は、A又はBから連絡を受けて対応を指示する。必要に応じて警察、消防、海上保安部と連携し、現場の支援に当たる。



## 9-2 医療体制の整備

### 1. 概要

芸術祭会期中、会場において傷病者が発生した場合は、医療機関関係者等との連携のもと、各島の診療所等への協力を要請する。

主な案内所に AED、救急箱、車椅子、担架等を配備して対応するほか、救急患者については、地元の救急医療体制に準じて対処する。なお、緊急時には県防災ヘリコプター「Olive-II」や高松市の救急艇「せとのあかり」などの活用を図る。

### 2. 会場別医療体制一覧

会場区分	通常の診察		時間外診療窓口	緊急患者対応		県防災ヘリ等着陸場所
	連絡先	診療時間	時間外連絡先	通報先(電話番号)	島外搬送が必要な場合の対応	
直島	直島町立ふれあい診療所 電話 087-892-2266	月～金 9:00～12:00 14:30～16:30	直島町立ふれあい診療所 電話 087-892-2266	直島町立 ふれあい診療所 電話 087-892-2266	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高松市消防局救急艇</li> <li>・定期船</li> <li>・海上タクシー(チャーター)</li> <li>・直島町救急患者等輸送艇</li> <li>・海上保安部巡視船</li> <li>・香川県防災ヘリ</li> <li>・川崎医大ドクターヘリ</li> </ul>	直島町町民グラウンド 直島ベネッセヘリポート 三菱マテリアル製錬所構内 ヘリポート
豊島	土庄中央病院巡回診療 (小豆島中央病院巡回診療 H28年4月1日開業予定) 家浦診療所 電話 0879-68-2122	月、火、金 9:00～11:30	土庄中央病院 電話 0879-62-1211 (H28年3月31日迄予定)  小豆島中央病院 (H28年4月1日開業予定)	119番(緊急情報)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期船</li> <li>・海上タクシー(チャーター)</li> <li>・海上保安部巡視船</li> <li>・香川県防災ヘリ</li> </ul>	豊島中学校運動場

会場区分	通常の診察		時間外診療窓口		緊急患者対応		県防災ヘリ等着陸場所
	連絡先	診療時間	時間外連絡先	通報先(電話番号)	島外搬送が必要な場合の対応		
豊島	土庄中央病院巡回診療 (小豆島中央病院巡回診療 唐櫃診療所 電話 0879-68-2320	木 9:00~11:00	土庄中央病院 電話 0879-62-1211 (H28年3月31日迄予定)  小豆島中央病院 (H28年4月1日開業予定)	119番(緊急情報)	・定期船 ・海上タクシー(チャーター) ・海上保安部巡視船 ・香川県防災ヘリ	豊島中学校運動場	
女木島	女木診療所 電話 087-873-0103	月、火、木、金 10:30~14:00	香川県立中央病院 電話 087-811-3333  高松市民病院 電話 087-834-2181	119番(緊急情報)	・高松市消防局救急艇 ・定期船 ・海上タクシー(チャーター) ・漁船等(観光客を対象とした緊急患者輸送船借上助成制度あり) ・海上保安部巡視船 ・香川県防災ヘリ	西浦漁港埋立地 女木港埋立地	
男木島	男木診療所 電話 087-873-0003	月、火、木、金 14:45~16:45	香川県立中央病院 電話 087-811-3333  高松市民病院 電話 087-834-2181			着陸不可 ただし、ホバリング状態で患者ピックアップ対応可	
小豆島	土庄中央病院 電話 0879-62-1211 (H28年3月31日迄予定)	月~金 7:30~11:30	土庄中央病院 電話 0879-62-1211 (H28年3月31日迄予定)	119番(緊急情報)	・高松市消防局救急艇 ・定期船 ・海上タクシー(チャーター) ・海上保安部巡視船 ・香川県防災ヘリ ・川崎医大ドクターヘリ	オリビアン芝生広場 土庄町所有地(東港)	
	内海病院 電話 0879-82-2121 (H28年3月31日迄予定)	月~金 8:00~11:30	内海病院 電話 0879-82-2121 (H28年3月31日迄予定)			小豆島ふるさと村内グラウンド 小豆島ふるさと村芝生広場 やすらぎの塔前広場(小豆島町総合運動公園東)	
	小豆島中央病院 (H28年4月1日開業予定)	月~金 7:30~11:30 12:00~15:30	小豆島中央病院 (H28年4月1日開業予定)			小豆島町ふるさと交流館グラウンド 小豆島町ふるさと交流館キャンプ場	

会場区分	通常の診察		時間外診療窓口	緊急患者対応		県防災ヘリ等着陸場所
	連絡先	診療時間	時間外連絡先	通報先(電話番号)	島外搬送が必要な場合の対応	
大 島	国立療養所大島青松園 電話 087-871-3131	月～金 8:30～12:00 13:00～17:15	国立療養所大島青松園 電話 087-871-3131	国立療養所大島青松園 電話 087-871-3131	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高松市消防局救急艇</li> <li>・官用船</li> <li>・海上タクシー(チャーター)</li> <li>・漁船等(地元漁協と高松市との渡島応援協定基づくもの)</li> <li>・海上保安部巡視船</li> <li>・香川県防災ヘリ</li> </ul>	大島ヘリポート
犬 島	犬島診療所 電話 086-947-0175	水 14:00～16:00	宿毛診療所 電話 086-946-1035	119 番(緊急情報)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期船</li> <li>・海上タクシー(チャーター)</li> <li>・海上保安部巡視船</li> <li>・川崎医大ドクターヘリ</li> </ul>	ベネッセアートプロジェクト チケットセンター前広場 犬島海水浴場
高松港周辺	香川県立中央病院 電話 087-811-3333	月～金 8:15～11:00	香川県立中央病院 電話 087-811-3333	119 番(緊急情報)	—	—
	高松市民病院 電話 087-834-2181	月～金 8:15～11:00	高松市民病院 電話 087-834-2181			
宇野港	玉野市民病院 電話 0863-31-2101	月～金 8:30～12:00	玉野市民病院 電話 0863-31-2101	119 番(緊急情報)	—	—
沙弥島	坂出市立病院 電話 0877-46-5131	月～土 8:30～11:30 月～金 13:00～16:30	坂出市立病院 電話 0877-46-5131	119 番(緊急情報)	—	—

会場区分	通常の診察		時間外診療窓口	緊急患者対応		県防災ヘリ等着陸場所
	連絡先	診療時間	時間外連絡先	通報先(電話番号)	島外搬送が必要な場合の対応	
本島	本島診療所 電話 0877-27-3111	月～金 8:30～12:00 13:00～17:00	香川労災病院 電話 0877-23-3111	119 番(緊急情報)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期船</li> <li>・海上タクシー(チャーター)</li> <li>・漁船</li> <li>・海上保安部巡視船</li> <li>・香川県防災ヘリ</li> </ul>	本島港小阪地区野積場
高見島	高見診療所 電話 0877-34-3102	木 10:00～12:00 13:00～17:00	香川労災病院 電話 0877-23-3111	119 番(緊急情報)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期船</li> <li>・海上タクシー(チャーター)</li> <li>・漁船</li> <li>・海上保安部巡視船</li> <li>・香川県防災ヘリ</li> </ul>	着陸不可 ただし、ホバリング状態で患者ピックアップ対応可
栗島	栗島診療所 電話 0875-84-7009	月、金 10:00～12:00 水(第1以外) 13:00～15:00 第1水、第4月 15:00～17:00	三豊市立永康病院 電話 0875-83-3001	119 番(緊急情報)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期船</li> <li>・海上タクシー(チャーター)</li> <li>・漁船</li> <li>・海上保安部巡視船</li> <li>・香川県防災ヘリ</li> </ul>	ル・ポール栗島多目的広場
伊吹島	伊吹診療所 電話 0875-29-2110	月～金 12:30～16:30	三豊総合病院 電話 0875-52-3366	119 番(緊急情報)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期船</li> <li>・海上タクシー(チャーター)</li> <li>・漁船</li> <li>・海上保安部巡視船</li> <li>・香川県防災ヘリ</li> </ul>	伊吹中学校運動場

## 第10章 サポーターとの協働

### 基本方針

作品制作、芸術祭運営を支えるボランティアサポーター（こえび隊等）に幅広く参加してもらう。

### 実施概要

#### 10-1 ボランティアサポーターの募集及び活動

#### 10-1 ボランティアサポーターの募集及び活動

##### 1. 「こえび隊」の活動

芸術祭 2010 の際に組織されたボランティアサポーター「こえび隊」が引き続き芸術祭に関わることとし、「NPO法人瀬戸内こえびネットワーク」がその事務局機能を担う。

※「こえび隊」の活動内容・・・アート作品の制作、アート作品の案内、祭りや催事への参加、イベントの企画・運営など

##### (1) サポーターの募集及び管理

- ・サポーター募集については、各種広報物、公式ウェブサイト及び募集説明会等を通じて実施
  - ・サポーターが定期的集まる会「こえびミーティング」等を定期的に開催し、活動内容やサポーター相互の理解をより深めるとともに、「こえび隊」の定期刊行物として、「こえび新聞」を発行
  - ・一括して登録管理を行い、芸術祭の情報提供及び具体的なサポート業務について、随時参加を呼びかけ
- ※「こえび隊」活動メンバー登録者数 1,411 人（平成 27 年 10 月 1 日現在）

##### (2) サポーターの管理及び運営

- ・作品制作時及び芸術祭会期中におけるサポーターの動員及び交通の手配等
- ・ボランティアサポーター宿泊施設の管理
- ・その他、ボランティアサポーターの募集及び管理運営に必要な事項

## 2. 地元でのサポーターづくり

学生やシニア層を対象とした説明会を実施するほか、県内企業を訪問し、芸術祭への理解を深めてもらうとともに、ボランティアへの参加を働きかける。

## 3. サポーター等宿泊施設

遠方からのサポーターやアーティストの宿泊施設として、「こえび寮」を設置する。

その他、島での宿泊施設については、必要に応じて地元市町や自治会等と協力・連携して、できるだけ安価に利用できる場所を提供する。

## 第 1 1 章 寄付・協賛

### 基本方針

芸術祭の趣旨に賛同する多くの個人や企業等から幅広く応援を求める。

### 実施概要

#### 1 1 - 1 寄付・協賛の募集

#### 1 1 - 1 寄付・協賛の募集

##### 1. 概要

瀬戸内国際芸術祭にできるだけ多くの個人、企業、団体等に関わりを持ってもらうとともに、芸術祭の安定的な運営のための財源等を確保するため、個人や企業等から幅広く応援を求める。

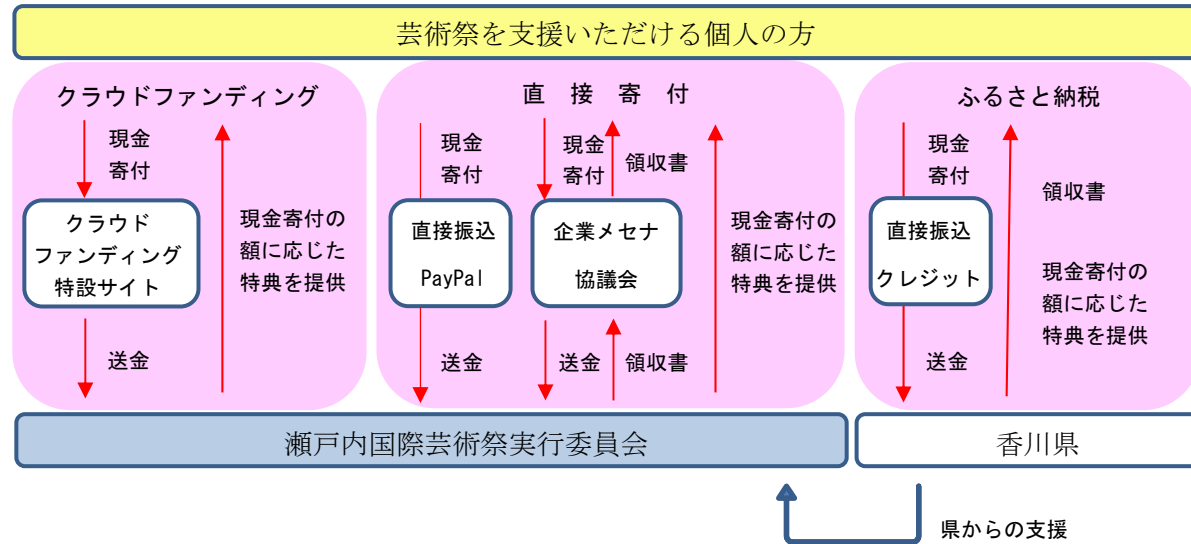
##### 2. 個人等寄付獲得の取組み

瀬戸内国際芸術祭の趣旨に賛同する多くの個人等からの寄付を募集する。公式ウェブサイトやチラシ等による勧誘のほか、企業・団体等を通じた働きかけ、ふるさと納税制度の積極的な活用に加え、新たにクラウドファンディングの仕組みを導入し、県内外の幅広い層からの寄付獲得を図る。

##### (1) 寄付の方法（次の 4 つから選択）

- 実行委員会への直接寄付（現金払、振込払、公式ウェブサイトを通じたクレジットカード払 のいずれかを選択）
- 公益社団法人企業メセナ協議会を通じた寄付
- クラウドファンディングによる寄付
- ふるさと納税制度を利用して香川県に寄付

## (2) 寄付手続の流れ



## (3) 寄付への特典

方法 金額	実行委員会への直接寄付・ 公益社団法人企業メセナ協議会を通じた寄付	クラウドファンディング を通じた寄付	ふるさと納税
2千円以上	公式ウェブサイト、記録集への氏名掲載(本人希望の場合)	会場となる島々や作品に 関連した特典も検討	県外にお住まいで香川 県へふるさと納税をして いただいた方に地元なら ではのお礼品等を贈呈
5千円以上	オリジナルグッズの提供		
1万円以上	パスポートの提供		
5万円以上	イベント等への招待		



### 3. 企業等協賛獲得の取組み

前回協賛実績がある企業だけでなく、様々な縁故を活用し新規開拓を図る。

#### ○一般スポンサー協賛

瀬戸内国際芸術祭の趣旨に賛同する多くの企業等に対し、現金、現物提供等による協賛を働きかける。

#### ○瀬戸内国際芸術祭パートナー協賛（新設）

瀬戸内国際芸術祭の趣旨に賛同し、自社のCSR（企業の社会的責任）に位置付けるなど、瀬戸内国際芸術祭の運営を継続的に支援する意向を有し、相当額の協賛を行う企業に対しては、「瀬戸内国際芸術祭パートナー」と称し、相互の協力関係を構築する。

#### (1) 協賛の方法

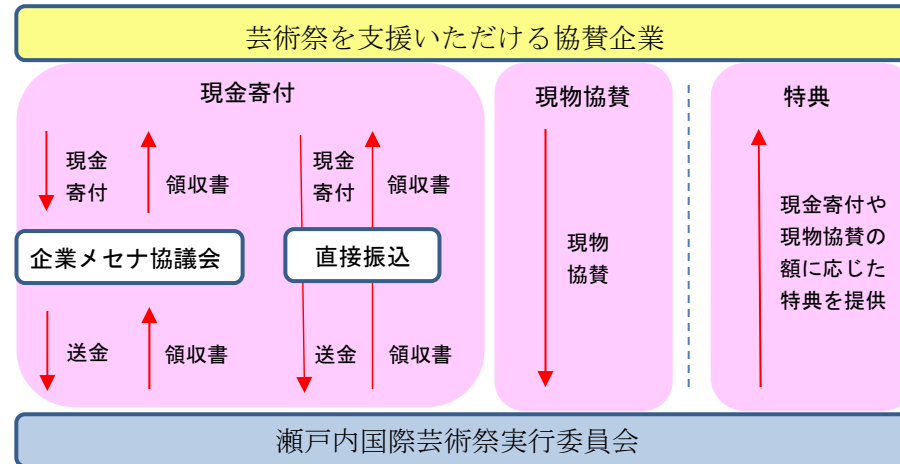
##### ① 現金協賛（次の2つから選択）

- 実行委員会への直接寄付
- 公益社団法人企業メセナ協議会を通じた寄付

##### ② 現物協賛

- 実行委員会が瀬戸内国際芸術祭の運営や作品制作等のために必要とする現金以外の財産について、現物を寄付

## (2) 協賛手続の流れ



## (3) 協賛への特典

## ① 社名ロゴ等の掲出等

金額	媒体	公式サイト	記録集	公式ガイドブック	ポスター	チラシ	協賛ボード※
	5万円以上25万円未満		社名(小サイズ)	社名(小サイズ)	—	—	—
25万円以上50万円未満		社名(中サイズ)	社名(中サイズ)	社名	社名	社名	社名(中サイズ)
50万円以上100万円未満		社名ロゴ (小サイズ)	社名ロゴ (小サイズ)	社名ロゴ (小サイズ)	社名	社名	社名ロゴ (小サイズ)
100万円以上500万円未満		社名ロゴ (中サイズ)	社名ロゴ (中サイズ)	社名ロゴ (中サイズ)	社名	社名	社名ロゴ (中サイズ)
500万円以上		社名ロゴ (大サイズ)	社名ロゴ (大サイズ)	社名ロゴ (大サイズ)	社名	社名	社名ロゴ (大サイズ)

※会場となる島々や高松港、宇野港の他、本土側の港の案内所等に協賛企業のロゴ、社名を掲載したボードを設置するもの。

## ②協賛呼称等

- 瀬戸内国際芸術祭 2016 に協賛している旨の呼称
- 瀬戸内国際芸術祭 2016 のロゴタイプ、ロゴマークの使用（自社の商品等に使用する場合を除く）
- 瀬戸内国際芸術祭 2016 の広報用写真の使用（芸術祭のPRに使用する場合に限る。なお、著作権保護のため、許可が必要。）

## ③パートナー協賛の特典

- 瀬戸内国際芸術祭 2016 の公式ウェブサイト等の各媒体において、「瀬戸内国際芸術祭パートナー」である旨を掲載
- 瀬戸内国際芸術祭 2016 の公式ウェブサイト等の各媒体において、「瀬戸内国際芸術祭パートナー」企業・団体等のメセナやCSR活動等を紹介
- 瀬戸内国際芸術祭 2016 に関する様々な情報を提供し、「瀬戸内国際芸術祭パートナー」企業・団体等のメセナやCSR活動の企画に協力
- 瀬戸内国際芸術祭 2016 における「パートナー」である旨の呼称を認める

## 4. その他の特別な協力

企業・団体等に、鑑賞チケットの一括購入、社員等の動員、個人寄付の社内周知などについて協力を求める。

## 5. 企業、団体等との協調

瀬戸内国際芸術祭の運営、作品制作、ツーリスト対応、ボランティア活動、誘客、PRなど幅広い分野で、様々な企業・団体との協調を図る。

## 第12章 販売管理

### 基本方針

- |        |                                   |
|--------|-----------------------------------|
| チケット   | 芸術祭の作品と関連施設が鑑賞できる作品鑑賞パスポート等を販売する。 |
| 芸術祭グッズ | 芸術祭にちなんだグッズ類を開発し、公式ショップ等において販売する。 |

### 実施概要

- 12-1 チケットの販売
- 12-2 芸術祭グッズの製作販売

## 12-1 チケットの販売

### 1. チケットの種別

芸術祭の会期中、作品と関連施設（以下、作品等という。）を鑑賞することができる作品鑑賞パスポートを販売する。併せて、パスポートを持たない来場者が、個別に作品を鑑賞するためのチケットとして個別鑑賞券を販売する。

#### (1) 作品鑑賞パスポート

##### ①名称、有効期間

- ・春・夏・秋の全会期中有効なパスポートを販売する。
- ・前回同様スタンプラリー形式で実施。

名称	有効期間等
作品鑑賞パスポート	春・夏・秋の全会期中有効。ただし、春・夏・秋の各会期通しで、1施設につき1回限り。

※会期中、同一作品等を2回目以降鑑賞する場合に、一部の作品等を除き、作品鑑賞パスポートを提示することにより個別鑑賞券を100円引きで購入可。

##### ②対象施設

- ・芸術祭の全ての作品と関連施設（地中美術館・豊島美術館・李禹煥美術館・ベネッセハウスミュージアム・家プロジェクト〔直島〕・犬島アートプロジェクト「精錬所」・家プロジェクト〔犬島〕）

○パスポートの対象施設であるが、入館時に別途料金が必要になる施設

区分	必要となる別途料金
地中美術館	パスポート提示により、別途1,000円で入館可（通常個別鑑賞券2,060円）
豊島美術館	パスポート提示により、別途1,000円で入館可（通常個別鑑賞券1,540円）
直島銭湯「I♥湯」	別途入湯料510円

※今後、作品の追加等により、上記内容が変更となる場合がある。

## (2) 個別鑑賞券

- ・パスポートを持たない来場者が、作品を個別に鑑賞するためのチケット。
- ・空き家作品など主に建物の中に入って鑑賞する作品を対象とする。

## 2. チケットの価格

## (1) 作品鑑賞パスポート

名称	一般		高校生		中学生以下	有効期間
	前売券	当日券	前売券	当日券		
作品鑑賞パスポート	4,000円	5,000円	2,500円	3,500円	無料	平成28年3月20日～4月17日
						平成28年7月18日～9月4日
						平成28年10月8日～11月6日

※「前売券」は「引換券」であり、会期中に各インフォメーションセンター・案内所・作品受付で「実券」に引換えて使用。

※「実券」が完成次第、「前売券」を「実券」(前売価格)に切り替えて販売。

※会期前に「前売券」から「実券」へ引換を希望する場合は、「瀬戸内国際芸術祭チケットセンター」で引換え可能。

## (2) 個別鑑賞券

区分	料金
基本料金	300円
特定料金	500円
関連施設鑑賞料金	1,030円～2,060円

※ 個別鑑賞券は開館日に販売。

※ 特定料金は、一部の空き家作品等の特定施設に適用。

## 3. 減免措置

①地元高校生は、各学校を通じて作品鑑賞パスポート無料引換券を配布する。

⇒香川県、岡山県内の高等学校、高等専門学校(1～3年)、特別支援学校高等部に在籍する生徒

②会場となる島の住民は、居住する島内に設置された作品の鑑賞料を無料とする。また、専用の作品鑑賞パスポートの申込を受け、販売する。

⇒島民用作品鑑賞パスポート 2,000円（申込受付期間を設定して販売の予定）

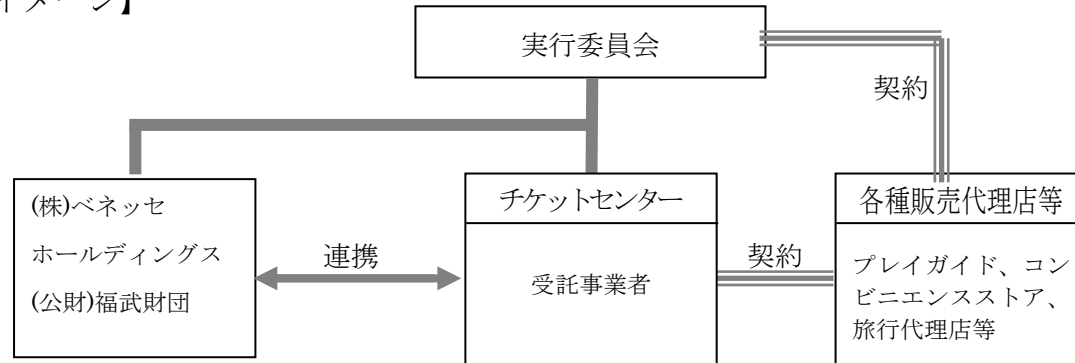
#### 4. こどもパスポート

- ・中学生以下の子どもたちが芸術祭の作品を楽しく巡ることができるよう、こどもパスポート（スタンプラリー用台紙）を製作する。
- ・こどもパスポートは、芸術祭会期中を中心に、各島の案内所等で無償配布する。

#### 5. チケット販売体制

- ・チケットセンターを設置し、チケット販売管理業務を業者へ委託する。
- ・①販売期間が長期に及ぶこと ②より広範な販売ルートを確認する必要があることから、受託業者は、関連施設（地中美術館、豊島美術館等）と連携しながら、他の販売代理店等と協力を図ることで、より強固なチケット販売体制を構築する。

#### 【チケット販売体制イメージ】



## 6. 発売期間

## (1) 作品鑑賞パスポート

名称	前売券販売期間	当日券販売期間
作品鑑賞パスポート	平成 27 年 10 月 9 日～平成 28 年 3 月 19 日	平成 28 年 3 月 20 日～平成 28 年 11 月 6 日

## (2) 個別鑑賞券

開館日に作品施設でのみ販売する。

## 7. チケット販売窓口

## (1) 作品鑑賞パスポート

## ①全国の主な販売窓口（予定：順次追加）

コンビニエンスストア：セブンイレブン/ローソン/ファミリーマート/サークルKサンクス/ミニストップ

Web 販売：ぴあ

旅行代理店：JTB/近畿日本ツーリスト/日本旅行

## ②地元の主な販売窓口（予定：順次追加）

(株)タビックスジャパン高松支店/トップツアー(株)高松支店/(株)農協観光香川支店/(株)阪急交通社高松支店/(株)フジトラベルサービス高松支店/  
名鉄観光サービス(株)高松支店/JR四国みどりの窓口・ワープ支店/NPO 法人瀬戸内こえびネットワーク/各会場地市町各観光協会/  
ベネッセハウスミュージアム/地中美術館/豊島美術館/(株)アートフロントギャラリー/香川県大阪事務所/香川県庁消費生活協同組合/  
高松市役所消費生活協同組合

## ③会期中の販売窓口

芸術祭会期中には、上記窓口に加え、高松港の総合インフォメーションセンターをはじめ、各会場の案内所等でも販売。

## (2) 個別鑑賞券

開館日において、各作品・施設の入口等で販売する。



## 8. パスポートの特典

### (1) パスポート購入者への特典

パスポート購入者には、ガイドマップをプレゼントする。

### (2) スタンプラリー応募者への対応

作品鑑賞パスポートにスタンプを一定数以上集めた方に対して、抽選により景品を提供する。

## 12-2 芸術祭グッズの製作販売

## 1. 概要

来場者のニーズに対応するため、芸術祭にちなんだグッズ等の商品を開発、製作、販売する。  
あわせて、地域産業の振興につなげるため、芸術祭にちなんだ商品開発などの取り組みを行う。

## 2. 種別

芸術祭グッズの種別は、次のとおりとする。

## (1) オフィシャルグッズ

- ・ 芸術祭を巡るための必須アイテムやロゴを用いたグッズを製作販売する。  
(例) ガイドマップ、パスポートケース、Tシャツ、てぬぐい、  
缶バッジ、ポストカード等



芸術祭 2013 オフィシャルグッズ

## (2) 瀬戸内の名産品リデザイングッズ

- ・ 瀬戸内の名産品に、地元を含めたデザイナー等から募集した新しいデザインを施し、『瀬戸内の名産品リデザインプロジェクト』として商品化することで、新たな客層への販路開拓を図る。
- ・ 芸術祭 2010、2013 に開発した 23 商品 51 アイテムに、新たな商品を追加し商品構成を豊富にする。



芸術祭 2010・2013

瀬戸内の名産品リデザイングッズ

## 3. 販売場所

- ・ 芸術祭のマザーポートである高松港等に設置されるインフォメーションセンターを中心に、公式グッズの販売場所を展開する。
- ・ 会場となる各島々では、芸術祭を巡るための必須ツール（公式ガイドブック、ガイドマップ、パスポートケース）を中心に取扱う。